



ハロートレーニング
—— 急がば学べ ——

セミナーガイド

コース
分野

機械設計・加工系

機械設計・製図 油空圧 保全
測定 機械加工 生産計画・管理

金属・溶接系

各種溶接 非破壊検査
材料試験 プレス加工

電気・電子・制御系

電気設備・保全 シーケンス制御・PLC制御
組込みマイコン・電子回路
ネットワーク・通信施工 Android関連

建築・居住系

建築計画・設計 建築施工・管理
建築設備工事・保全

- ポリテクセンター広島が行う事業主支援サービス…… P.01
- 2022年度能力開発セミナーのご案内
 - ・ 能力開発セミナーについて…………… P.03
 - ・ 受講申込手続き…………… P.04
 - ・ コースマップ…………… P.05
 - ・ コース一覧…………… P.09
 - ・ コース概要…………… P.13
 - ・ 新型コロナウイルス感染防止対策…………… P.52
 - ・ よくあるご質問と回答…………… P.53
 - ・ オーダーメイドセミナーのご案内…………… P.55
 - ・ 申込みカレンダー…………… P.68
 - ・ 受講申込書…………… P.69
- 生産性向上支援訓練のご案内…………… P.57
- 求職者情報の提供…………… P.59
- 企業実習生受け入れ企業の募集…………… P.61
- 施設利用サービスのご案内（施設開放）…………… P.62
- 講師派遣のご案内…………… P.62
- 障害者職業センターのご案内…………… P.63
- 近隣の施設案内…………… P.64
- 高度ポリテクセンターのご案内…………… P.65
- 施設内マップ…………… P.66
- アクセス…………… P.67

能力開発

年間版

2022年4月～
2023年3月



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構広島支部（JEED広島）
広島職業能力開発促進センター

ポリテクセンター広島

〒730-0825 広島市中区光南5-2-65

TEL: 082-245-4338 FAX: 082-245-3926

ホームページ <https://www3.jeed.go.jp/hiroshima/poly/zaishoku/index.html>

ポリテク広島セミナー

検索



企業の人材育成や 課題解決をサポートします

事業主の皆さまが抱える
人材育成・確保上の課題

技能・技術の
スキルアップを
図りたい

新技術を
導入したい

生産性を
向上させたい

新分野に
進出したい

社内に指導、
教育のできる
人がいない

社員教育を
する場所が
確保できない

技能伝承の
手法を
学びたい

技能を持った
人材を採用したい

障害者雇用に
ついて相談したい

ポリテクセンター広島について

ポリテクセンター広島（正式名称：広島職業能力開発促進センター）は、厚生労働省所管の独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が設置・運営する公共職業能力開発施設です。

サービスメニュー

ポリテクセンター広島では、ものづくり分野（設計・開発、加工・組立、検査、保全・生産管理、工事・施工等）における人材育成について、事業主様や事業主団体様のご要望に応じた職業能力開発に関する次のような相談・支援を行っています。お気軽にご相談ください。

また、能力開発セミナー以外のさまざまな支援も行なっていますので、事業主様をはじめ教育ご担当者様もご遠慮なくお問い合わせください。

社員教育・研修

- 能力開発セミナー（P.3）
 - オーダーメイドセミナー（P.55）
 - 生産性向上支援訓練（P.57）
 - 施設利用サービス（施設開放）（P.62）
 - 講師派遣（当センター指導員）（P.62）
 - 能力開発に関する相談・情報提供
 - ・研修計画の作成支援
 - ・民間教育訓練機関等の情報
 - ・障害のある従業員に対する能力開発セミナー等の相談・支援 等
-
- 求職者情報の提供（P.59）
 - 企業実習生受け入れ企業の募集（P.61）
 - 障害者職業センターのご案内（P.63）

ハートレーニング
—— 急がば学べ ——

※公的職業訓練の愛称・キャッチフレーズです。



2022年度 能力開発セミナーのご案内

(2022年4月～2023年3月)

「能力開発セミナー」とは・・・

職業に必要な専門的な知識及び技能・技術の習得を目的とした公共職業訓練です。

<セミナーの特徴>

訓練のカリキュラムは、受講効果を高めるため、講義と実習を融合した実践的な内容で構成しています。

少人数の訓練のため講師と直接的なコミュニケーションにより理解度が深まります。

短期間（2～5日）でコース概要に掲げる技能・技術とその関連知識が習得できます。
修了（コースの8割以上かつ12時間以上出席）された方には修了証を発行いたします。

人材開発支援助成金を利用できます。（労働局への事前申請が必要です）

事業主や受講された方には満足していただいています。

受講後のアンケート調査では、9割以上の方々から事業所の生産性向上や現場力の強化などに「つながった」との高評価をいただいています。

受講された方の声

- ・よくわからなかったことや、間違っていた知識を修正・訂正できた。
- ・社内で学んだ際に知り得なかった技術を習得できたため。
- ・今までは部品の機能が分からなかったので取り換えるだけであったが、機能を理解できたので改善に取り組める。
- ・今までの経験では、解決できないことが解決できるようになった。
- ・なぜこの作業が必要なのか、疑問をもちながら作業していたが、それを解決することができた。

事業主の声

- ・NC機の稼働率向上につながった。
- ・新商品開発の技能・技術を身に付けることができた。
- ・協力会社との打合せの際に、その会社の担当者に丸投げだった状況を改善できた。
- ・専門的な知識を得ることで、工程の管理目的を深く理解することができた。
- ・製作図面の理解が深まり、品質・コストへの認識が高まった。

セミナーコースの詳細は本冊子13～51ページのコース概要をご覧ください。

受講申込手続きについて

申込方法 および申込先

最終ページの「受講申込書」をコピーして必要事項を記入のうえ、FAXまたは郵送にてお申し込みください。申込書の到着順に受け付けます。なお、ホームページ(<https://www3.jeed.go.jp/hiroshima/poly/>)からも「受講申込書」をダウンロードできます。

締め切り

原則として、**開講日の10日前（本冊子68ページのカレンダーの赤字日除く）の16：00まで**受付けますが、定員になり次第締め切ります。ただし、教材等の納入に日数を要する場合は早めに締め切ることがありますので、随時お問い合わせください。

受講案内および 受講料の納入

受講決定および受講料の納入については、お申し込み後、直ちにご案内いたします。

申込の取消 または変更

申込の取消または変更は、開講日の10日前（本冊子68ページのカレンダーの赤字日除く）の16：00までに電話などでご連絡ください。
※開講日の10日前（本冊子68ページのカレンダーの赤字日除く）16：00までにご連絡がない場合は、受講料の返金はできません。未納の場合はお支払いいただく必要がありますので、ご了承ください。

コースの中止 または変更

お申込みが一定数に満たない場合などはコースを中止または日程などの変更をさせていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。
※中止または日程変更の場合は、開講日の10日前（本冊子68ページのカレンダーの赤字日除く）までにご連絡いたします。中止・日程変更により受講できなくなった場合、受講料を返金いたします。

ご持参品

受講票、筆記用具、そのほか必要な工具類など
体調チェック表（体調確認し、検温のうえ来所ください）
なお、詳細は、本冊子13～51ページのコース概要でご確認ください。

お問い合わせ ・ お申し込み先

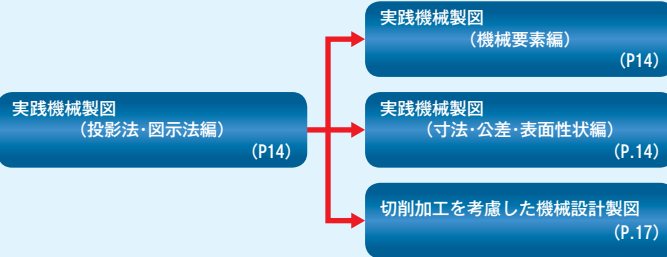
ポリテクセンター広島 訓練課 セミナー担当
TEL：082-245-4338 FAX：082-245-3926

コースマップ

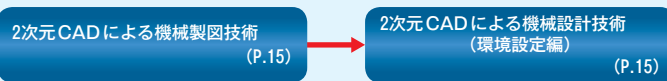
機械設計の技能・知識を高めたい

機械設計／製図

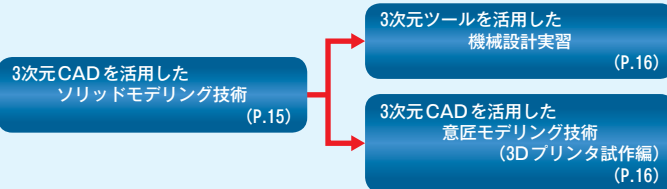
機械製図の理解を深めたい



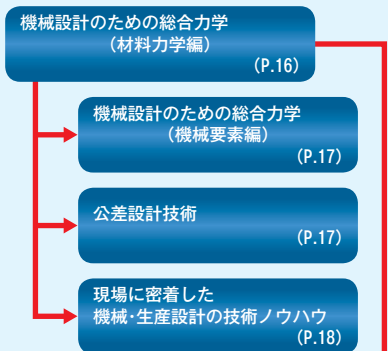
2次元CADの理解を深めたい



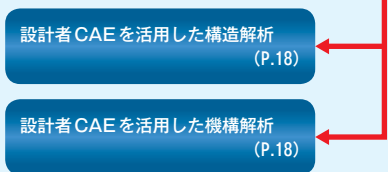
3次元CADの理解を深めたい



機械設計の理解を深めたい



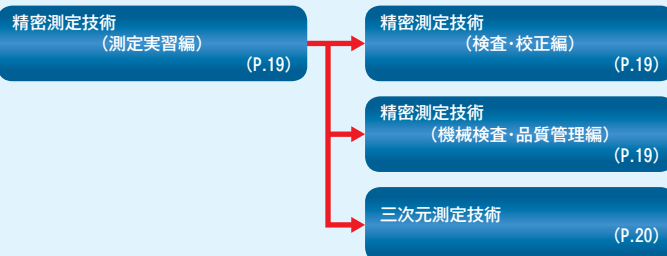
CAEの理解を深めたい



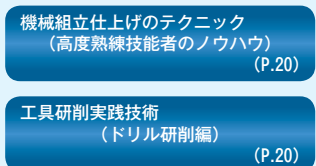
機械加工の技能・知識を高めたい

機械加工

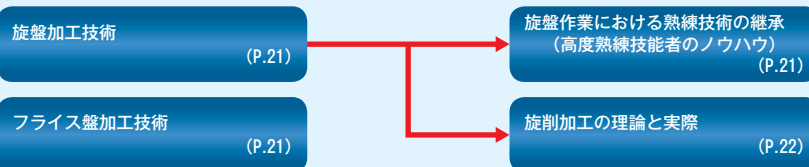
測定力を身につけたい



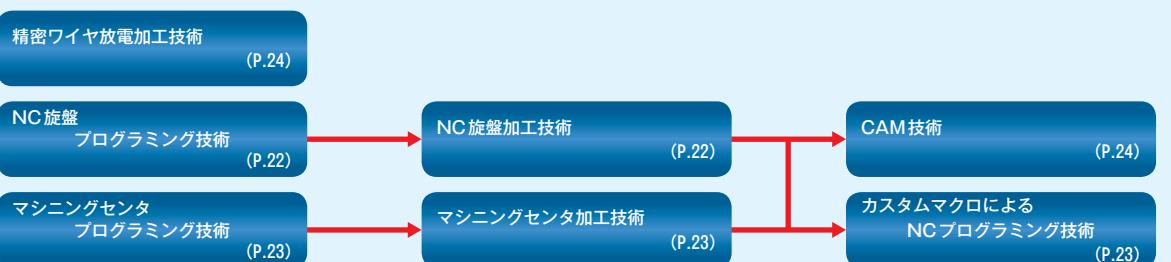
工具研削や手仕上げの技能を高めたい

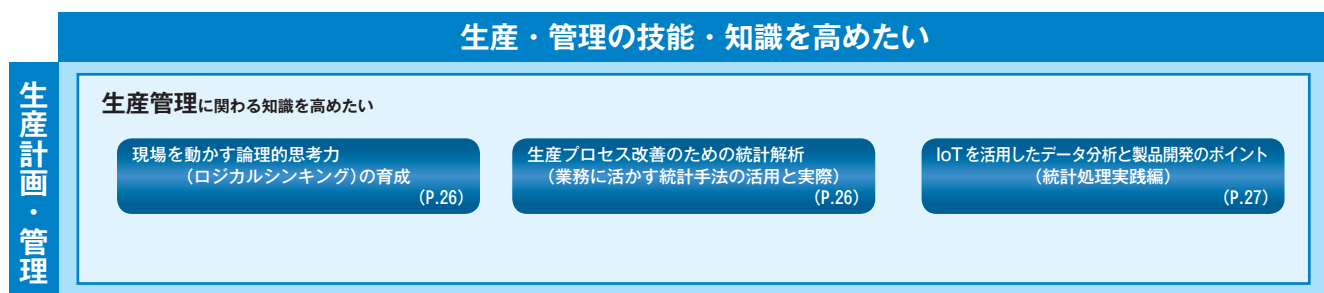
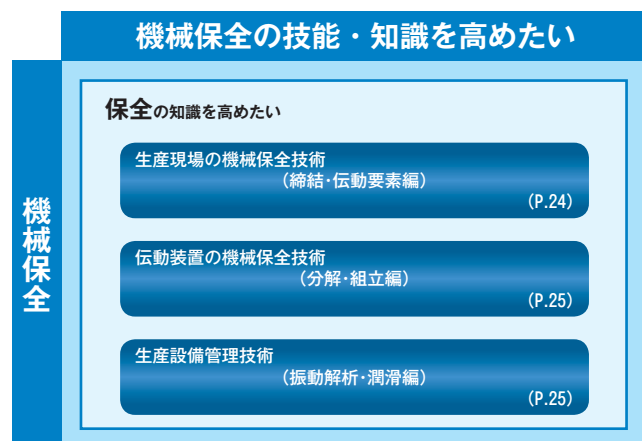
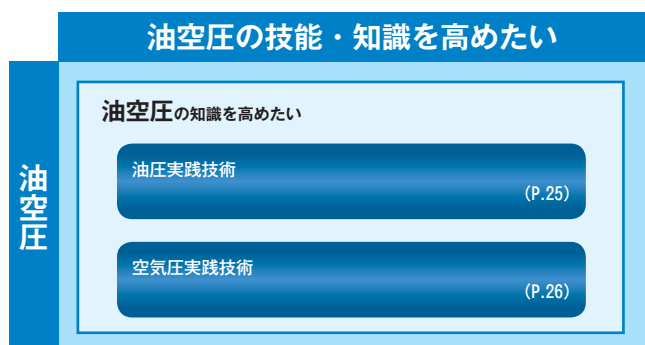
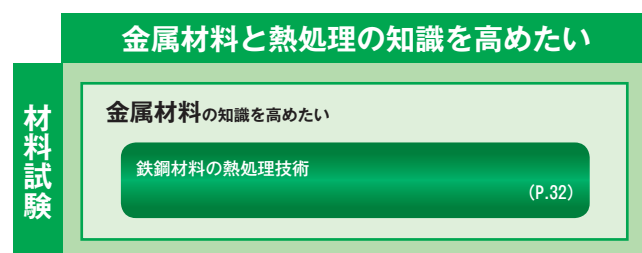
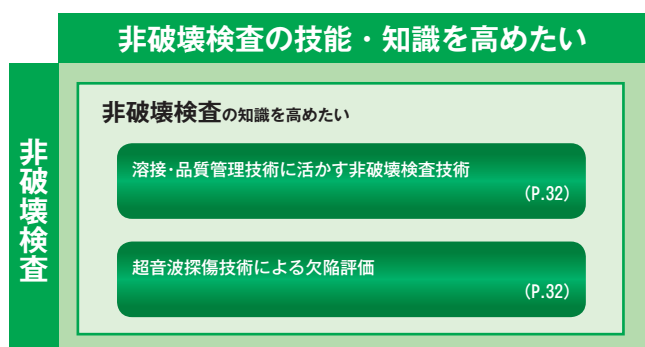
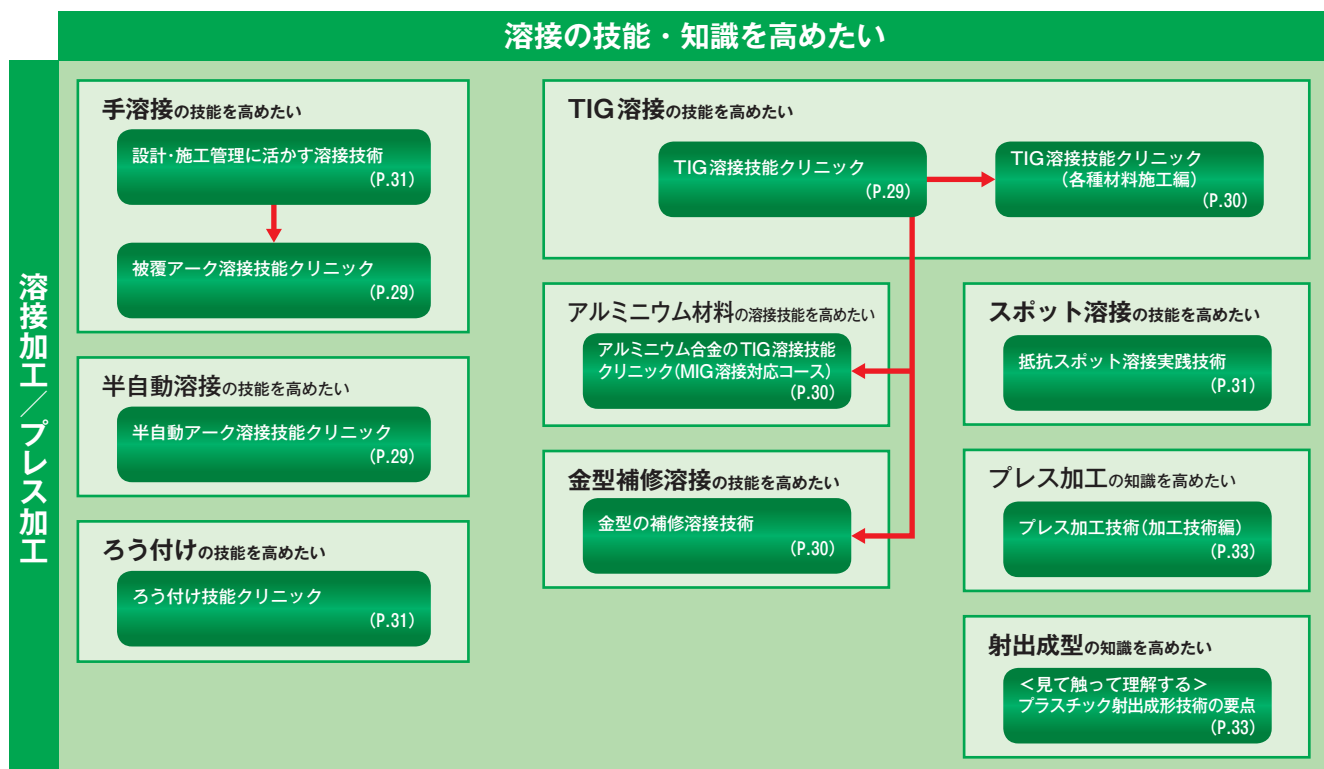


汎用工作機械を使いこなしたい



数値制御工作機械を使いこなしたい





コースマップ

電気設備技術者としての技能・知識を高めたい

CADを活用した電気設備設計を身につけたい

CADによる電気設備の設計技術

※

※

(P.35)

(P.35)

電気設備の積算・見積を身につけたい

電気設備における積算技術

(P.35)

電気設備の保全の技能・知識を高めたい

低圧電気設備の保守点検技術

(P.37)

実習で学ぶ漏電診断技術

(P.36)

自家用電気工作物の高圧機器技術

(P.36)

高圧電気設備の保守点検技術

(P.36)

電気設備・保全

組込み技術者としての技能・知識を高めたい

組込みマイコン・電子回路の技能・知識を高めたい

組込み技術者のためのプログラミング
(C言語制御構文編)

(P.41)

組込み技術者のためのプログラミング
(C言語ポインタ編)

(P.41)

マイコン制御システム開発技術
(GPIO編)

(P.42)

マイコン制御システム開発技術
(周辺デバイス活用編)

(P.42)

センサを活用したIoTアプリケーション開発技術
(ZigBee編)

(P.42)

センサを活用したIoTアプリケーション開発技術
(Wi-SUN編)

(P.43)

オープンソースによる画像処理・認識プログラム開発

(P.41)

組込みマイコン・電子回路

通信設備技術者としての技能・知識を高めたい

通信設備の技能・知識を高めたい

製造現場におけるLAN活用技術

(P.43)

無線LANを用いたデータ伝送技術

(P.43)

ネットワーク・通信施工

Android技術者としての技能・知識を高めたい

Androidの技能・知識を高めたい

オープンソースプラットフォーム活用技術

(P.44)

スマートデバイスによるPLC制御技術

(P.44)

Android

※は、異なる使用機器（ソフト等）のコースを設定しています。

建築設計者としての技能・知識を高めたい

設計・製図を効率的に行いたい

実践建築設計2次元CAD技術
※ (P.46)
※ (P.46)

実践建築設計2次元CAD技術
(一般図編) (P.46)

実践建築設計2次元CAD技術
(建築図編) (P.47)

実践建築設計2次元CAD技術
(構造図編) (P.47)

実践建築設計2次元CAD技術
(詳細図編) (P.47)

実践建築設計3次元CAD技術
(P.48)

防犯対策の知識を高めたい

戸建住宅の防犯設計実践技術
(P.48)

BIMの技能・知識を高めたい

BIMを用いた建築生産設計技術
(P.48)

現場力向上とRC造の施工管理の技能・知識を高めたい

木材加工の技能・知識を高めたい

木材加工技術における
問題解決法と品質の向上
(P.49)

振れ隅工法の加工実践技術
(P.49)

施工管理業務の技能・知識を高めたい

建築施工図作成・管理支援技術
(P.50)

建築物の積算・見積り実践技術
(P.49)

内装業務の技能・知識を高めたい

壁装施工の実践技術
(P.50)

設備・施工・保全技術者としての技能・知識を高めたい

空調設備施工の技能・知識を高めたい

冷媒配管の施工と
空調機器据付け技術
(P.50)

給排水衛生設備保全の技能・知識を高めたい

事例で学ぶビルにおける
給排水衛生設備の
保守点検 (P.51)

シーケンス制御技術者としての技能・知識を高めたい

有接点シーケンス制御の技能・知識を高めたい

有接点シーケンス制御の実践技術
(P.37)

シーケンス制御による電動制御技術
(P.37)

電動機のインバータ活用技術
(P.38)

PLC制御の技能・知識を高めたい

PLC制御の回路技術
(ランプ制御編)
※ (P.38)
※ (P.38)

PLC制御の回路技術
(コンベア制御・数値処理編)
※ (P.39)
※ (P.39)

PLCによる電気空気圧
技術(シリンダ編)
(P.39)

PLCによる電気空気圧
技術(実践回路編)
(P.40)

PLCによるタッチパネル活用技術
(P.40)

電気系保全実践技術
(P.40)

コース一覧

2022年4月~2023年3月

分野	コース番号	コース名	NEW ReNEW 人気	掲載 ページ	日数	訓練 時間	定員	受講料 (税込)
機械設計・製図	P0101~2	実践機械製図（投影法・図示法編）	人気	14	3	18	10	13,000
	P0201	実践機械製図（機械要素編）		14	3	18	10	13,000
	P0301	実践機械製図（寸法・公差・表面性状編）	人気	14	3	18	10	13,000
	P0401~2	2次元CADによる機械製図技術	人気	15	3	18	10	13,000
	P0501	2次元CADによる機械設計技術（環境設定編）		15	2	14	10	10,000
	P0601~2	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術		15	2	12	10	9,500
	P0701	3次元ツールを活用した機械設計実習		16	3	19	10	14,000
	P0801	3次元CADを活用した意匠モデリング技術（3Dプリンタ試作編）		16	3	18	10	13,000
	P0901~2	機械設計のための総合力学（材料力学編）		16	3	18	10	14,000
	P1001	機械設計のための総合力学（機械要素編）		17	3	18	10	16,000
	P1101	公差設計技術	人気	17	2	12	10	10,500
	P1201	切削加工を考慮した機械設計製図	人気	17	2	12	10	10,000
	P1301	現場に密着した機械・生産設計の技術ノウハウ		18	3	19	10	13,000
	P1401	設計者CAEを活用した構造解析		18	2	12	10	10,000
	P1501	設計者CAEを活用した機構解析		18	2	12	10	10,000
測定	P1601~2	精密測定技術（測定実習編）		19	2	12	10	10,000
	P1701	精密測定技術（検査・校正編）		19	2	12	10	10,000
	P1801	精密測定技術（機械検査・品質管理編）		19	3	18	10	13,000
	P1901	三次元測定技術	NEW	20	2	12	5	16,000
機械加工	P2001	機械組立仕上げのテクニック（高度熟練技能者のノウハウ）	人気	20	3	18	10	20,000
	P2101~2	工具研削実践技術（ドリル研削編）		20	2	12	10	14,000
	P2201~2	旋盤加工技術		21	3	18	10	15,000
	P2301	旋盤作業における熟練技術の継承（高度熟練技能者のノウハウ）		21	3	18	10	20,000
	P2401	フライス盤加工技術		21	3	18	7	19,000
	P2501	旋削加工の理論と実際		22	2	12	10	14,000
	P2601	NC旋盤プログラミング技術		22	3	19	10	15,000
	P2701	NC旋盤加工技術		22	3	18	5	25,000
	P2801	マシニングセンタプログラミング技術	人気	23	3	19	10	15,000
	P2901	マシニングセンタ加工技術		23	3	18	5	25,000
	P3001	カスタムマクロによるNCプログラミング技術		23	3	18	10	15,000
	P3101	精密ワイヤ放電加工技術		24	2	12	5	20,000
	P3201	CAM技術	ReNEW	24	2	14	10	13,000
保全	P3301	生産現場の機械保全技術（締結・伝動要素編）	人気	24	2	12	10	10,000
	P3401~2	伝動装置の機械保全技術（分解・組立編）		25	2	12	10	10,000
	P3501	生産設備管理技術（振動解析・潤滑編）	人気	25	2	12	10	10,000
油圧	P3601~2	油圧実践技術	人気	25	3	18	10	15,000
	P3701~2	空気圧実践技術	人気	26	3	18	10	15,000
生産計画・管理	P3801	現場を動かす論理的思考力（ロジカルシンキング）の育成	人気	26	2	12	10	10,000
	P3901	生産プロセス改善のための統計解析（業務に活かす統計手法の活用と実際）		26	2	12	10	8,500
	P4001	IoTを活用したデータ分析と製品開発のポイント（統計処理実践編）		27	3	18	10	11,000

NEW は、2022年度の新規コースです。

ReNEW は、内容を見直したコースです。

人気 は、特に人気の高いコースです。

【機械設計・加工系】

機械設計・製図 油空圧 保全
測定 機械加工 生産計画・管理

【金属・溶接系】

各種溶接 非破壊検査 材料試験
プレス加工

【電気・電子・制御系】

電気設備・保全 シーケンス制御・PLC制御
組込みマイコン・電子回路
ネットワーク・通信施工 Android関連

【建築・居住系】

建築計画・設計 建築施工・管理
建築設備工事・保全

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
11,12,13						24,25,26					
			13,14,15								
		6,7,8									
6,7,8			4,5,6								
					8,9						
	26,27						8,9				
										20,21,22	
									18,19,20		
		13,14,15				12,13,14					
			20,21,22								
										9,10	
					26,27						
				24,25,26							
							14,15				
								19,20			
18,19				18,19							
					21,22						
								5,6,7			
							17,18				
						19,20,21					
	30,31				12,13						
26,27,28			20,21,22								
						19,20,21					
	23,24,25										
									19,20		
				8,9,10							
				31	1,2						
						3,4,5					
							7,8,9				
							29,30	1			
									16,17		
				27	3						
			7,8								
						17,18			26,27		
						6,7					
						12,13,14 17,18,19					
						4,5,6 11,12,13					
							24,25				
					21,22						
									11,12,13		

- ・申込方法については、本冊子4ページをご覧ください。
- ・コースのお問合わせは、082-245-4338までお電話ください。

分野	コース番号	コース名	NEW ReNEW 人気	掲載 ページ	日数	訓練 時間	定員	受講料 (税込)
溶接	M0101～4	被覆アーク溶接技能クリニック	人気	29	2	12	10	14,500
	M0201～4	TIG溶接技能クリニック	人気	29	2	12	10	17,000
	M0301～2	半自動アーク溶接技能クリニック	人気	29	2	12	10	14,500
	M0401	TIG溶接技能クリニック（各種材料施工編）		30	3	18	10	21,000
	M0501～2	アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック（MIG溶接対応コース）	人気	30	2	12	8	19,500
	M0601	金型の補修溶接技術		30	2	12	8	19,500
	M0701	抵抗スポット溶接実践技術		31	2	12	8	12,500
	M0801	設計・施工管理に活かす溶接技術		31	2	12	8	14,000
	M0901	ろう付技能クリニック		31	2	12	8	15,000
金属熱処理	M1001	鉄鋼材料の熱処理技術		32	2	12	8	13,500
検査	M1101	溶接・品質管理技術に活かす非破壊検査技術		32	3	18	8	18,000
	M1201	超音波探傷技術による欠陥評価		32	2	14	10	15,000
プレス加工	M1301	プレス加工技術（加工技術編）		33	2	12	10	9,000
	M1401	〈見て触って理解する〉プラスチック射出成型技術の要点		33	2	12	10	9,000
電気設備・保全	E0101	CADによる電気設備の設計技術 ※		35	2	12	12	10,500
	E0102	CADによる電気設備の設計技術 ※		35	2	12	12	10,500
	E0201	電気設備における積算技術		35	2	12	10	8,500
	E0301	自家用電気工作物の高圧機器技術		36	2	12	10	11,000
	E0401	高圧電気設備の保守点検技術	人気	36	2	12	10	11,000
	E0501	実習で学ぶ漏電診断技術		36	2	12	14	16,500
	E0601～5	低圧電気設備の保守点検技術	人気	37	2	12	10	9,500
シーケンス制御・PLC制御	E1101～5	有接点シーケンス制御の実践技術	人気	37	2	12	10	9,500
	E1201～3	シーケンス制御による電動機制御技術		37	2	12	10	9,500
	E1301	電動機のインバータ活用技術		38	2	12	8	12,500
	E2101～3	PLC制御の回路技術（ランプ制御編） ※	ReNEW	38	2	12	10	9,500
	E2104～5	PLC制御の回路技術（ランプ制御編） ※	ReNEW	38	2	12	10	9,500
	E2201～3	PLC制御の回路技術（コンベア制御・数値処理編） ※	ReNEW	39	2	12	10	9,500
	E2204～5	PLC制御の回路技術（コンベア制御・数値処理編） ※	ReNEW	39	2	12	10	9,500
	E2301	PLCによる電気空気圧技術（シリンダ編）	ReNEW	39	2	12	8	12,500
	E2401	PLCによる電気空気圧技術（実践回路編）	ReNEW	40	2	12	8	12,500
	E2501	PLCによるタッチパネル活用技術		40	2	12	8	12,500
組込み・電子回路	E2601	電気系保全実践技術	人気	40	2	12	10	9,500
	E3101	オープンソースによる画像処理・認識プログラム開発		41	2	12	8	11,000
	E3201	組込み技術者のためのプログラミング（C言語制御構文編）		41	2	12	8	13,500
	E3301	組込み技術者のためのプログラミング（C言語ポインタ編）		41	2	12	8	13,500
	E3401	マイコン制御システム開発技術（GPIO編）		42	2	12	8	13,500
	E3501	マイコン制御システム開発技術（周辺デバイス活用編）		42	2	12	8	13,500
	E3601	センサを活用したIoTアプリケーション開発技術（ZigBee編）		42	3	18	8	17,500
ネットワーク・通信施工	E3701	センサを活用したIoTアプリケーション開発技術（Wi-SUN編）		43	3	18	8	17,500
	E4101	製造現場におけるLAN活用技術	人気	43	2	12	8	12,500
Android関連	E4201	無線LANを用いたデータ伝送技術		43	2	12	8	12,500
	E5101	オープンソースプラットフォーム活用技術		44	2	12	10	13,000
建築計画・設計	E5201	スマートデバイスによるPLC制御技術		44	2	12	10	12,000
	H0101～2	実践建築設計2次元CAD技術 ※		46	2	12	12	9,000
	H0103	実践建築設計2次元CAD技術 ※		46	2	12	12	9,000
	H0201～2	実践建築設計2次元CAD技術（一般図編）		46	2	12	12	9,000
	H0301～2	実践建築設計2次元CAD技術（建築図編）		47	2	12	12	9,000
	H0401	実践建築設計2次元CAD技術（構造図編）		47	2	12	12	9,000
	H0501	実践建築設計2次元CAD技術（詳細図編）		47	2	12	12	9,000
	H0601～3	実践建築設計3次元CAD技術	NEW	48	2	12	12	9,500
	H0701～2	BIMを用いた建築生産設計技術	ReNEW	48	2	12	12	10,500
	H0801	戸建住宅の防犯設計実践技術		48	2	12	12	10,000
	H0901	建築物の積算・見積り実践技術		49	2	12	12	10,000
	H1001	木材加工技術における問題解決法と品質の向上		49	3	18	12	15,500
建築施工・管理	H1101	振れ隅工法の加工実践技術	NEW	49	2	14	12	15,500
	H1201	建築施工図作成・管理支援技術		50	2	12	12	13,000
	H1301	壁装施工の実践技術	NEW	50	3	18	12	12,500
建築設備工事・保全	H1401	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術		50	2	12	8	16,000
	H1501	事例で学ぶビルにおける給排水衛生設備の保守管理技術		51	3	18	10	12,500

NEW は、2022年度の新規コースです。

ReNEW は、内容を見直したコースです。

人気 は、特に人気の高いコースです。

※の同名コースは、使用機器（ソフト等）が異なります。

【機械設計・加工系】

機械設計・製図 油空圧 保全
測定 機械加工 生産計画・管理

【金属・溶接系】

各種溶接 非破壊検査 材料試験
プレス加工

【電気・電子・制御系】

電気設備・保全 シーケンス制御・PLC制御
組込みマイコン・電子回路
ネットワーク・通信施工 Android関連

【建築・居住系】

建築計画・設計 建築施工・管理
建築設備工事・保全

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
16,17			23,24		10,11				14,15		
16,17			23,24		10,11				14,15		
				27,28			12,13			24,25,26	
		2,3						8,9			
						15,16					
						29,30					
							26,27				
				6,7						4,5	
					28,29,30						
							5,6				
						5,6					
		4,11									
		28,29				12,13					
				4,5							
						22,23					
						18,19					
5,6	10,11	7,8			6,7		1,2				
7,8	12,13	9,10			13,14		8,9				
19,20		16,17						6,7			
						4,5					
12,13	17,18				21,22						
21,22	24,25	23,24					15,16				
			5,6					20,21			
					27,28						
				3,4			29,30				
								13,14			
		21,22									
		14,15									
		28,29									
			14,15								
			28,29								
					13,14,15						
										14,15,16	
				30,31							
				18,19							
	26,27										
								15,16			
	14,15					1,2					
			2,3								
16,17						15,16					
23,24						22,23					
									28,29		
										25,26	
		11,12			10,11					11,12	
			28,29					3,4			
					3,4						
							12,13				
										4,5,11	
								10,11			
							26,27				
				21,27,28							
						29,30					
					13,14,15						

- ・申込方法については、本冊子4ページをご覧ください。
- ・コースのお問合わせは、082-245-4338までお電話ください。

機械設計・加工系 おすすめコース

注目 コース

旋盤作業における熟練技術の継承 (高度熟練技能者のノウハウ)

現在の日本の製造業において、技能・技術の伝承はとても重要な要素であり、特に諸先輩方が蓄積した技能・技術を、いかにして後世に伝えていくのかという課題は、多くの企業で抱えていると言われています。そういった世間の動向を鑑みて、当センターでは旋盤マイスターと呼ばれる、旋盤の技能・技術に卓越した職人を講師に招き、広島県内の旋盤加工に携わる方々へ、幅広く技術を伝えることができればと考え、このコースを設定させていただきました。

**P.21**

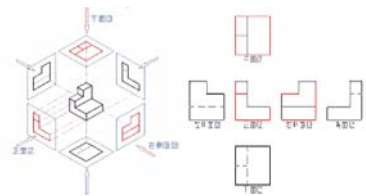
注目 コース

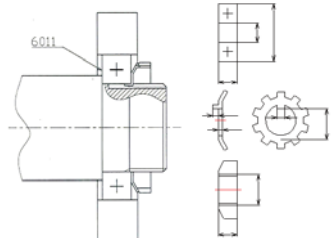
機械組立仕上げのテクニック (高度熟練技能者のノウハウ)

上記コースと同様に、当センターでは昨年度に引き続き技能五輪世界大会にて入賞を果たした、手仕上げの技能・技術に卓越した職人を講師に招き、1/1000mmを要求される手仕上げ加工の技術を、広島県内の製造業に携わる方々へ、幅広く技術を伝えることができればと考え、このコースを設定させていただきました。

**P.20**

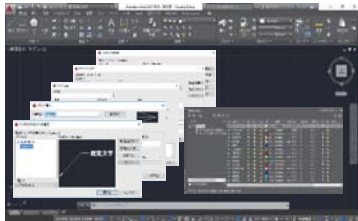
※各コースの詳細なカリキュラムはホームページでご覧いただけます。

訓練分類	機械設計・製図	受講料	¥13,000 (税込)	定員	10名
コース名	実践機械製図（投影法・図示法編） ～投影法から寸法記入まで、図面を読み取るのに必要な図示法を学べます～				
コース番号	日 程			時 間	
P0101	4／11（月）、12（火）、13（水）			9：00～16：00	
P0102	10／24（月）、25（火）、26（水）			9：00～16：00	
使用機器	A1ドラフター、各種製図道具			総訓練時間	18H
受講要件	投影法に関する基本的な知識を有する方				
訓練内容	図形の表し方、機械製図の組立図および部品図に関する図示法を習得します。 1. 投影法（第三角法、投影図の選択、製造現場を意識した図形の配置） 2. 各種図示法（部分投影図、局部投影図、補助投影図、回転投影図、断面図等） 3. 図面の省略、慣用図示法の用い方 4. 機械図面の描き方と検証				
持参品	筆記用具				

訓練分類	機械設計・製図	受講料	¥13,000 (税込)	定員	10名
コース名	実践機械製図（機械要素編） ～軸、ねじ、キー、転がり軸受、歯車、バネの製図等について学べます～				
コース番号	日 程			時 間	
P0201	7／13 (水)、14 (木)、15 (金)			9：00～16：00	
使用機器	A1ドラフター、各種製図道具			総訓練時間	18H
受講要件	「実践機械製図（投影法・図示法編）」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	機械要素の図面やJISの呼び方等に関する知識を習得します。 1. 機械要素の規格 2. ねじ製図、歯車製図、転がり軸受製図、ばね製図 3. 機械要素と接する部品形状の規格（軸、キー溝の製図） 4. 軸に関連する図面（テーパ、ローレット、センタ穴、スプライン軸の図面） 5. 課題実習				
持参品	筆記用具				

訓練分類	機械設計・製図	受講料	¥13,000 (税込)	定員	10名
コース名	実践機械製図（寸法・公差・表面性状編） ～表面粗さや幾何公差の記入法について学べます～				
コース番号	日 程			時 間	
P0301	6／6（月）、7（火）、8（水）			9：00～16：00	
使用機器	A1ドラフター、各種製図道具			総訓練時間	18H
受講要件	「実践機械製図（投影法・図示法編）」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	寸法、サイズ公差、幾何公差、表面性状の図示方法等に関する知識を習得します。 1. 加工法を考慮した寸法記入（組立基準と加工基準） 2. サイズ公差（旧：寸法公差）、はめあい、IT公差等級 3. 幾何公差 4. 表面性状				

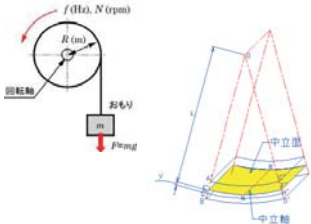
訓練分類	機械設計・製図	受講料	¥13,000（税込）	定員	10名
コース名	2次元CADによる機械製図技術 ～2次元CADを活用して、効率的に機械図面を作成します～				
コース番号	日　　　　　　程			時　　　　　　間	
P0401	4／6（水）、7（木）、8（金）			9：00～16：00	
P0402	7／4（月）、5（火）、6（水）			9：00～16：00	
使用機器	AutoCAD®2020			総訓練時間	18H
受講要件	「実践機械製図（投影法・図示法編）」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	CADを用いて機械図面を製図するためのノウハウを習得します。 1. 機械製図の留意事項の確認（投影法、図面の規格） 2. 作図機能 3. 編集機能 4. 作図時間短縮のノウハウ				
持参品	筆記用具				

訓練分類	機械設計・製図	受講料	¥10,000（税込）	定員	10名
コース名	2次元CADによる機械設計技術（環境設定編） ～2次元CADを効率的に使用するための環境設定等について学べます～				
コース番号	日　　　　　　程			時　　　　　　間	
P0501	9／8（木）、9（金）			9：00～17：00	
使用機器	AutoCAD®2020			総訓練時間	14H
受講要件	「2次元CADによる機械製図技術」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	2次元CADを便利に使いこなす環境設定ノウハウを習得します。 1. 2次元CADの環境設定（図枠、レイアウト、文字、線種、印刷範囲等の設定） 2. 寸法設定（並列寸法、直列寸法、累進寸法、穴寸法等の設定） 3. 引出線設定 4. ブロック図形の作成と登録				
持参品	筆記用具				

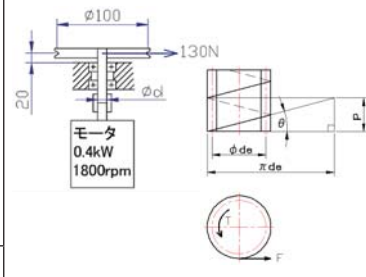
訓練分類	機械設計・製図	受講料	¥9,500（税込）	定員	10名
コース名	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術 ～3次元モデルの作成方法について学べます～				
コース番号	日　　　　　　程			時　　　　　　間	
P0601	5／26（木）、27（金）			9：00～16：00	
P0602	11／8（火）、9（水）			9：00～16：00	
使用機器	SolidWorks®2019			総訓練時間	12H
受講要件	「実践機械製図（投影法・図示法編）」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	3次元CADを設計業務に使用できるように、設計意図を反映したソリッドモデリング手法を実践課題の実習を通して習得します。 1. 3次元CAD概要 2. パラメトリックフィーチャベースモデリングについて 3. モデリング時のポイント（スケッチの作成、幾何拘束、寸法拘束、フィーチャ化） 4. 課題実習				
持参品	筆記用具				

訓練分類	機械設計・製図		受講料	¥14,000 (税込)	定員	10名
コース名	3次元ツールを活用した機械設計実習 ～新規製品の設計プロセスが体験できます～					
コース番号	日 程			時 間		
P0701	2/20 (月)、21 (火)、22 (水)			9:00～16:20		
使用機器	SolidWorks®2019			総訓練時間	19H	
受講要件	「実践機械製図（投影法・図示法編）」修了者または同等の能力を有する方					
訓練内容	3次元CADを活用した設計業務の効率化（改善）をめざして、設計プロセスやチーム設計の考え方、仕様のまとめ方、構造設計から詳細設計に至る3次元CADの活用方法など、チーム設計の実習を通して習得します。 1. 3次元CADの使い方 2. 仕様の確認 3. 構想設計（アイディア・問題点・ボンチ絵・樹系図等） 4. 詳細設計（3次元CADを利用した仕様の検証・評価）					
持参品	筆記用具					

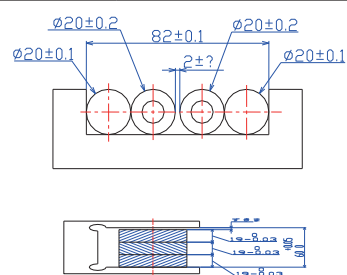
訓練分類	機械設計・製図		受講料	¥13,000 (税込)	定員	10名
コース名	3次元CADを活用した意匠モデリング技術 (3Dプリンタ試作編) ～サーフェスによる3次元モデルの作成方法について学べます～					
コース番号	日 程			時 間		
P0801	1／18 (水)、19 (木)、20 (金)			9：00～16：00		
使用機器	SolidWorks®2019、3Dプリンタ (Stratasys社製F170)			総訓練時間	18H	
受講要件	「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術」もしくは「3次元CADを活用したサーフェスモデリング技術」修了者または同等の能力を有する方					
訓練内容	3次元CADを活用し、製品の自由曲面を表現する方法を理解し、自由曲面を作成する技術とその評価方法を習得します。 1. 意匠形状の考え方 2. 3次元CADとCADデータの形状表現 3. サーフェスモデリング 4. 意匠設計実習 5. 3Dプリンタによる造形					
持参品	筆記用具					

訓練分類	機械設計・製図	受講料	¥14,000 (税込)	定員	10名
コース名	機械設計のための総合力学（材料力学編） ～エンジニアに欠かせない力学を演習を交えて体系的に学んでみませんか～				
コース番号	日 程			時 間	
P0901	6／13 (月)、14 (火)、15 (水)			9：00～16：00	
P0902	10／12 (水)、13 (木)、14 (金)			9：00～16：00	
使用機器	関数電卓			総訓練時間	18H
受講要件	基本的な数学の知識を有する方（三角関数、指数等を用いるため）				
訓練内容	生産現場で知っておくべき機械関係の力学について、機械力学に対応する能力を習得します。 1. 単位に関して 2. 応力とは（圧縮、引張、せん断、曲げ、ねじり） 3. 変形量とは（伸び、たわみ、ねじり） 4. 断面二次モーメントとは 5. 許容応力とは				
持参品	筆記用具、関数電卓（貸出可）				

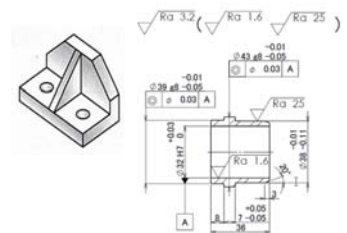
訓練分類	機械設計・製図	受講料	¥16,000 (税込)	定員	10名
コース名	機械設計のための総合力学（機械要素編） ～部品の強度や変形量を求めるために必要な能力を習得します～				
コース番号	日 程	時 間			
P1001	7/20 (水)、21 (木)、22 (金)	9:00～16:00			
使用機器	関数電卓、SolidWorks Simulation®、SolidWorks®2019			総訓練時間	18H
受講要件	「機械設計のための総合力学（材料力学編）」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	部品の強度計算、材料の変形に関する計算を解くとともに、CAEによる結果の検証を行います。CAEを使用するために必要となる材料力学の知識を習得します。 1. 材料力学（応力、ひずみ、たわみ） 2. 機械要素の力学計算（ねじ、軸、キー、歯車、ばね） 3. 機械要素の選定				
持参品	筆記用具、関数電卓（貸出可）				



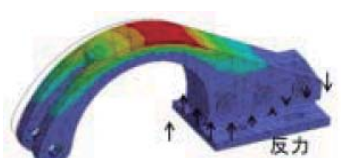
訓練分類	機械設計・製図	受講料	¥10,500 (税込)	定員	10名
コース名	公差設計技術 ～公差はこうして決める。部品に適した公差の考え方を学べます～				
コース番号	日 程	時 間			
P1101	2/9 (木)、10 (金)	9:00～16:00			
使用機器	関数電卓、EXCEL®			総訓練時間	12H
受講要件	「実践機械製図（寸法・公差・表面性状編）」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	製品仕様と製造コストを意識した公差の考え方（製品機能と公差、工程能力指数）やその設計手法と検図方法を習得します。 1. 公差の概要 2. 公差設計の概要 3. 公差設計手法（Σ計算と√計算） 4. モンテカルロ法による公差解析 5. 課題実習				
持参品	筆記用具、関数電卓（貸出可）				

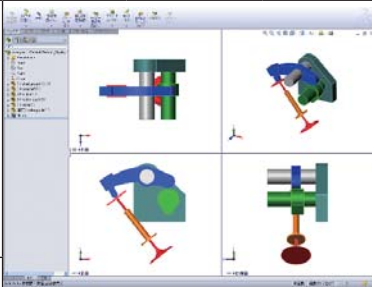


訓練分類	機械設計・製図	受講料	¥10,000 (税込)	定員	10名
コース名	切削加工を考慮した機械設計製図 ～加工し難い部品形状や高コストになる図面要因を知ろう～				
コース番号	日 程	時 間			
P1201	9/26 (月)、27 (火)	9:00～16:00			
使用機器	関数電卓			総訓練時間	12H
受講要件	「実践機械製図（投影法・図示法編）」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	機械加工現場に適した図面を描くために必要となる知識、技能を習得します。 1. 機械工作法と図面概要 2. 工作法を考慮した形状 3. 工作法と部品精度 4. 工作機械で加工しにくい形状 5. 加工を意識した機械製図 6. 課題実習				
持参品	筆記用具、作業しやすい服装（機械加工の見学あり）、関数電卓（貸出可）				



訓練分類	機械設計・製図		受講料	¥13,000 (税込)	定員	10名
コース名	現場に密着した機械・生産設計の技術ノウハウ ～歯車減速装置を元に機械要素選定や関連部品の形状設計等のノウハウを学べます～					
コース番号	日 程			時 間		
P1301	8／24 (水)、25 (木)、26 (金)			9：00～16：20		
使用機器	関数電卓、EXCEL®			総訓練時間	19H	
受講要件	「機械設計のための総合力学（機械要素編）」修了者または同等の能力を有する方					
訓練内容	各種例題、演習問題を通して、機械要素の設定や、関連する部品の形状の決定方法を習得します。 1. 機械要素の設計計算と選定（軸要素、軸受要素、締結要素、伝動要素） 2. 機械要素の取り付け部等の形状、公差、表面性状の決め方 3. 課題実習					
持参品	筆記用具、関数電卓（貸出可）					

訓練分類	機械設計・製図		受講料	¥10,000 (税込)	定員	10名
コース名	設計者CAEを活用した構造解析 ～設計者CAEをモデル作成に活かす～					
コース番号	日 程			時 間		
P1401	11／14 (月)、15 (火)			9：00～16：00		
使用機器	SolidWorks Simulation®、SolidWorks®2019			総訓練時間	12H	
受講要件	「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術」「機械設計のための総合力学（材料力学編）」修了者または同等の能力を有する方					
訓練内容	設計プロセスの中で、CAEを「設計ツール」として有効に活用するためのノウハウを習得します。 1. 設計とCAE、構造解析理論 2. 解析実習（モデル作成、材料特性設定、拘束、荷重、メッシュ、解析） 3. ソルバ、演算処理方法（アダプティブ法） 4. 最適化					
持参品	筆記用具、関数電卓（貸出可）					

訓練分類	機械設計・製図		受講料	¥10,000 (税込)	定員	10名
コース名	設計者CAEを活用した機構解析 ～設計者CAEをモデル作成に活かす～					
コース番号	日 程			時 間		
P1501	12／19 (月)、20 (火)			9：00～16：00		
使用機器	SolidWorks Simulation®、SolidWorks Motion、SolidWorks®2019			総訓練時間	12H	
受講要件	「設計者CAEを活用した構造解析技術」修了者または同等の能力を有する方					
訓練内容	設計プロセスの中で、CAEを「設計ツール」として有効に活用するためのノウハウを習得します。 1. メカニズムの設計 2. 課題演習 3. 機構解析の概要 4. ツールを活用した機構解析演習					
持参品	筆記用具、関数電卓（貸出可）					

訓練分類	測定	受講料	¥10,000（税込）	定員	10名
コース名	精密測定技術（測定実習編） ～長さの測定やピン、鋼球を使った勾配やテーパの測定を学べます～				
コース番号	日　　　　　　程			時　　　　　　間	
P1601	4／18（月）、19（火）			9：00～16：00	
P1602	8／18（木）、19（金）			9：00～16：00	
使用機器	ノギス、マイクロメータ、ブロックゲージ、ダイヤルゲージ、そのほか測定器			総訓練時間	12H
受講要件	測定を学びたい方				
訓練内容	高精度、信頼性の高い測定をするために必要な測定器の定期検査方法を含めた正しい取り扱い、および測定方法などを習得します。 1. 測定の概論 2. 測定実習（長さの測定、角度の測定、テーパの測定等） 3. 日常検査				
持参品	筆記用具、作業しやすい服装				

訓練分類	測定	受講料	¥10,000（税込）	定員	10名
コース名	精密測定技術（検査・校正編） ～測定器の校正方法に関して習得します～				
コース番号	日　　　　　　程			時　　　　　　間	
P1701	9／21（水）、22（木）			9：00～16：00	
使用機器	ノギス、マイクロメータ、ブロックゲージ、ダイヤルゲージ、そのほか測定器			総訓練時間	12H
受講要件	測定の知識・測定器の校正について学びたい方				
訓練内容	高精度、信頼性の高い測定をするために必要な理論を活用し、測定器の定期検査方法を含めた正しい取り扱いと測定方法、データ活用、誤差要因とその対処法などを習得します。				
	1. 測定の概論 2. 測定実習 3. 日常検査 4. 定期検査・校正 5. 測定データの活用法				
持参品	筆記用具、作業しやすい服装				

訓練分類	測定	受講料	¥13,000（税込）	定員	10名
コース名	精密測定技術（機械検査・品質管理編） ～機械検査職種で必要な測定ノウハウと、品質管理の知識を学べます～				
コース番号	日　　　　　　程			時　　　　　　間	
P1801	12／5（月）、6（火）、7（水）			9：00～16：00	
使用機器	マイクロメータ、ノギス、三針、ハイトゲージなど			総訓練時間	18H
受講要件	「精密測定技術（測定実習編）」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	現場で用いられる測定機器の最適な選択と能率的測定技術を習得します。				
	1. ノギス、マイクロメータ、ハイトゲージによる効率的な測定 2. 歯厚マイクロメータによる歯車の測定 3. 三針法によるねじの有効径の測定 4. 間接測定（穴のピッチ、面の傾き、テーパ等）のノウハウ 5. 測定値の管理（品質管理への利用方法）				
持参品	筆記用具、作業しやすい服装				

訓練分類	測定	受講料	¥16,000 (税込)	定員	5名
コース名	三次元測定技術 NEW				
～三次元測定機を使った製品の測定方法を学べます～					
コース番号	日 程			時 間	
P1901	11／17 (木)、18 (金)			9：00～16：00	
使用機器	三次元測定機 (ミットヨ CRYSTA-Apex V574 MCOSMOS V5.0)			総訓練時間	12H
受講要件	「精密測定技術 (測定実習編)」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	三次元測定機で用いられる製品の最適な測定方法と能率的測定技術を習得します。 1. 三次元測定機の特徴、構成 2. 精度試験方法 3. プローブの選択、校正の注意点 4. 座標系設定における留意点と効率化 5. 各機能を利用した効率的な測定方法の検討 6. ワークサンプルを使った測定実習				
持参品	筆記用具、作業しやすい服装				

訓練分類	機械加工	受講料	¥20,000 (税込)	定員	10名
コース名	機械組立仕上げのテクニック（高度熟練技能者のノウハウ） ～技能五輪世界大会メダリストが、仕上げのノウハウを伝授します～				
コース番号	日 程			時 間	
P2001	10／19（水）、20（木）、21（金）			9：00～16：00	
使用機器	やすり各種、測定機器類、定盤、けがき用具、ボール盤など			総訓練時間	18H
受講要件	機械図面の読解力を有する方				
訓練内容	機械組立・調整に必要な正確な測定、やすり、きさげ、穴あけ加工などの仕上げ・組立作業について習得します。 1. やすりによる平面加工 2. 測定器の使い方 3. きさげ仕上げ 4. 組立調整				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴（プロテクター貸出可）				

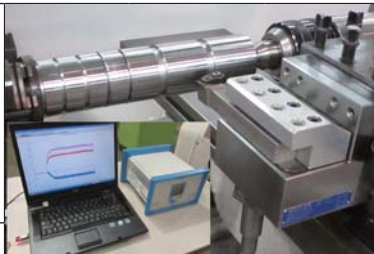


訓練分類	機械加工	受講料	¥14,000 (税込)	定員	10名
コース名	工具研削実践技術（ドリル研削編）				
～ドリルやバイトの研ぎ方を勉強していきます～					
コース番号	日 程			時 間	
P2101	5／30（月）、31（火）			9：00～16：00	
P2102	9／12（月）、13（火）			9：00～16：00	
使用機器	両頭グラインダ、汎用旋盤、ボール盤、各種切削工具			総訓練時間	12H
受講要件	旋盤加工またはボール盤加工の経験を有する方				
訓練内容	部品加工や治工具製作作業における加工効率の向上をめざして、バイト研削実習、ドリル研削および加工・評価を通して、切削加工に使用する工具の研削についての技能・知識を習得します。 1. 研削砥石に関する知識 2. ハイスバイト研削実習 3. ドリル研削実習				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴（プロテクター貸出可）				

訓練分類	機械加工	受講料	¥15,000（税込）	定員	10名
コース名	旋盤加工技術 ～段付け、テーパ、内径などの要素を含む課題を通して、寸法精度を高めていきます～				
コース番号	日 程			時 間	
P2201	4／26（火）、27（水）、28（木）			9：00～16：00	
P2202	7／20（水）、21（木）、22（金）			9：00～16：00	
使用機器	汎用旋盤_三つ爪チャック（TAKISAWA TAL-460 L8）、各種測定器、各種切削工具			総訓練時間	18H
受講要件	機械加工図面の読解力を有する方または測定器の基礎知識を有する方				
訓練内容	汎用旋盤作業に必要な加工要素（端面、外径、内径、段付、テーパ）を加工課題実習を通して技能・技術を習得します。 1. 切削加工概論 2. 各種加工法 3. 実践課題実習				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴（プロテクター貸出可）				

訓練分類	機械加工	受講料	¥20,000（税込）	定員	10名
コース名	旋盤作業における熟練技術の継承 （高度熟練技能者のノウハウ） ～旋盤マイスターの指導の元、高精度な部品加工の方法を学べます～				
コース番号	日 程			時 間	
P2301	10／19（水）、20（木）、21（金）			9：00～16：00	
使用機器	汎用旋盤_四つ爪チャック（TAKISAWA TAL-460 L8）、各種測定器、各種切削工具			総訓練時間	18H
受講要件	「旋盤加工技術」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	汎用機械加工の現場力強化および技能継承をめざして、技能高度化に向けた旋削作業の一連の実習を通して、熟練技術者が保有する様々なノウハウと機械部品の高精度加工に必要な技能・技術を習得する。 1. 芯出し作業 2. 高精度部品加工 3. 工具研削 4. 寸法精度 5. 形状精度				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴（プロテクター貸出可）				

訓練分類	機械加工	受講料	¥19,000（税込）	定員	7名
コース名	フライス盤加工技術 ～段付け、直溝などの要素を含む課題を通して学びます～				
コース番号	日 程			時 間	
P2401	5／23（月）、24（火）、25（水）			9：00～16：00	
使用機器	汎用フライス盤（IWASHITA 2VB）、各種測定器、各種切削工具			総訓練時間	18H
受講要件	機械加工図面の読解力を有する方または測定器の基礎知識を有する方				
訓練内容	フライス盤で、最低限必要となる加工ノウハウ（段取り、切削条件、各種加工技法（六面体加工、段付・直溝加工））を実習を通して習得します。 1. 切削加工概論 2. 正面フライス加工 3. エンドミル加工 4. 実践課題実習				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴（プロテクター貸出可）				

訓練分類	機械加工	受講料	¥14,000 (税込)	定員	10名
コース名	旋削加工の理論と実際 ～旋盤加工に必要な理論を理解し、加工実験を通して適切な加工条件を学べます～				
コース番号	日 程			時 間	
P2501	1／19 (木)、20 (金)			9：00～16：00	
使用機器	汎用旋盤_四つ爪チャック (TAKISAWA TAL-460 L8)、各種測定器、各種切削工具、切削動力計			総訓練時間	12H
受講要件	「旋盤加工技術」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	旋削加工の理論と実際の加工作業との相違点を理解し、現場における問題解決を図ることができる知識を習得します。 1. 旋削加工における切削理論、および最適な切削条件の選定 2. 仕上げ面粗さの理論と実際 3. 構成刃先による工具への影響 4. 旋削による検証実習				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴 (プロテクター貸出可)				

訓練分類	機械加工	受講料	¥15,000 (税込)	定員	10名
コース名	NC旋盤プログラミング技術 ～ NC旋盤のマニュアルプログラムについて学べます～				
コース番号	日 程			時 間	
P2601	8／8 (月)、9 (火)、10 (水)			9：00～16：20	
使用機器	NC旋盤（滝沢鉄工所 TCN2000 制御盤FANUC Series32i MODEL-A） 各種切削工具、各種測定器、NCシュミレーションソフト（NC TRACE®）			総訓練時間	19H
受講要件	機械加工図面の読解力を有する方または測定器の基礎知識を有する方				
訓練内容	NC旋盤のマニュアルプログラム作成方法を実習を通して習得します。 1. NCプログラム言語の概要 2. 荒加工用プログラム 3. 仕上げ加工用プログラム 4. ノーズR補正 5. 固定サイクル 6. プログラム作成課題				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴（プロテクター貸出可）				

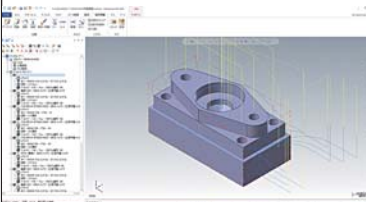
訓練分類	機械加工	受講料	¥25,000 (税込)	定員	5名
コース名	NC旋盤加工技術 ～ NC旋盤のプログラムの修正、加工について学べます～				
コース番号	日 程			時 間	
P2701	8／31 (水)、9／1 (木)、2 (金)			9：00～16：00	
使用機器	NC旋盤（滝沢鉄工所 TCN2000 制御盤FANUC Series32i MODEL-A） 各種切削工具、各種測定器 NCシミュレーションソフト（NC TRACE®）			総訓練時間	18H
受講要件	「NC旋盤プログラミング技術」修了者または同程度の知識を有する方				
訓練内容	NC旋盤のプログラムチェックおよび部品加工の方法を実習を通して習得します。 1. NC工作機械概要 2. 加工準備（工具取付、生爪取付、工具長設定等） 3. プログラムチェック 4. 試し加工と本加工 5. 生爪作成				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴（プロテクター貸出可）				

訓練分類	機械加工	受講料	¥15,000 (税込)	定員	10名
コース名	マシニングセンタプログラミング技術 ～マシニングセンタのマニュアルプログラムについて学べます～				
コース番号	日 程			時 間	
P2801	10／3 (月)、4 (火)、5 (水)			9：00～16：20	
使用機器	マシニングセンタ (森精機NVX5060 制御盤MELDAS 750BM) 各種切削工具、各種測定器、NCシュミレーションソフト (NC TRACE®)			総訓練時間	19H
受講要件	機械加工図面の読解力を有する方または測定器の基礎知識を有する方				
訓練内容	マシニングセンタのマニュアルプログラム作成方法を実習を通して習得します。 1. マシニングセンタプログラム言語概要 2. メインプログラムのプログラムパターン 3. サブプログラム 4. 工具径補正 5. 穴加工サイクル 6. プログラム作成課題				

訓練分類	機械加工	受講料	¥25,000 (税込)	定員	5名
コース名	マシニングセンタ加工技術 ～マシニングセンタのプログラムの修正、加工について学べます～				
コース番号	日　　　　　　程			時　　　　　　間	
P2901	11／7 (月)、8 (火)、9 (水)			9：00～16：00	
使用機器	マシニングセンタ（森精機NVX5060 制御盤MELDAS 750BM） 各種切削工具、各種測定器、NCシュミレーションソフト（NC TRACE®）			総訓練時間	18H
受講要件	「マシニングセンタプログラミング技術」修了者または同程度の知識を有する方				
訓練内容	マシニングセンタのプログラムチェックおよび部品加工の方法を実習を通して習得します。 1. MC工作機械概要 2. 加工準備（工具取付、材料取付、座標系設定、工具長設定等） 3. プログラムチェック 4. 試し加工と本加工 5. 穴加工サイクルによる各種穴加工				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴（プロテクター貸出可）				

訓練分類	機械加工	受講料	¥15,000 (税込)	定員	10名
コース名	カスタムマクロによるNCプログラミング技術 ～カスタムマクロでNCプログラムのレベルアップを図りませんか～				
コース番号	日 程			時 間	
P3001	11／29 (火)、30 (水)、12／1 (木)			9：00～16：00	
使用機器	マシニングセンタ（森精機NVX5060 制御盤MELDAS 750BM） NC旋盤（滝沢鉄工所 TCN2000 制御盤FANUC Series32i MODEL-A） NCシュミレーションソフト（NC TRACE®）			総訓練時間	18H
受講要件	「マシニングセンタプログラミング技術」修了者または同程度の知識を有する方				
訓練内容	NC工作機械の段取りやプログラム作成の高効率化をめざして、NCカスタムマクロによるカスタマイズと利用方法を習得します。 1. カスタムマクロ概要 2. プログラムの機能 3. システム変数 4. マクロプログラムの呼出し 5. 実行のタイミング			O5403(SUB MACRO) ; #1=1 → WHILE[#1 LE #2] DO1 #4=#1*#3 X#4 #1=#1+1 END1 M99	
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴（プロテクター貸出可）				

訓練分類	機械加工	受講料	¥20,000 (税込)	定員	5名
コース名	精密ワイヤ放電加工技術 ～ワイヤ放電加工機のプログラム手法、加工について学べます～				
コース番号	日 程			時 間	
P3101	1／16 (月)、17 (火)			9：00～16：00	
使用機器	ワイヤー放電加工機（アマダマシンツール 高速ワイヤカット放電加工機 AD-Oi） 各種切削工具、各種測定器			総訓練時間	12H
受講要件	機械加工図面の読解力を有する方または測定器の基礎知識を有する方				
訓練内容	ワイヤー放電加工に必要な加工条件の設定、段取り、加工方法に関する知識を習得します。 1. ワイヤー放電加工の原理、機器構成 2. 加工特性（加工条件の検討、加工面の表面粗さ、ファーストカットとセカンドカット） 3. プログラミング演習 4. 加工の検証と評価				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴（プロテクター貸出可）				

訓練分類	機械加工	受講料	¥13,000 (税込)	定員	10名
コース名	CAM技術 ReNEW ～加工モデルの作成からNC加工までの流れを学べます～				
コース番号	日 程			時 間	
P3201	8/27 (土)、9/3 (土)			9 : 00～17 : 00	
使用機器	SolidWorks®2019、Mastercam®2020、マシニングセンタ			総訓練時間	14H
受講要件	「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術」修了者または同等の能力を有する方				
訓練内容	CADによる図形データの作成から、CAMによるNCプログラムの作成、加工までの一連の流れを習得します。 1. CAMの概要 2. CADデータの受け取り 3. NCデータ作成 (2次元加工データ、3次元加工データ) 4. シミュレーションによる確認 5. 加工実習				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴 (プロテクター貸出可)				

訓練分類	保全	受講料	¥10,000 (税込)	定員	10名
コース名	生産現場の機械保全技術（締結・伝動要素編） ～ねじの締めつけ方やVベルトの張り調整の仕方を学べます～				
コース番号	日 程			時 間	
P3301	7／7（木）、8（金）			9：00～16：00	
使用機器	日常使用する工具類、トルクレンチ、ベアリングヒータなど			総訓練時間	12H
受講要件	保全の知識を学びたい方				
訓練内容	ねじの締め付け方やVベルトの調整など、生産現場の保全に関する知識と技能を習得します。 1. 保全活動の概要 2. 日常保全、5S 3. 締結要素に関する保全、ボルトの強度区分、ねじの締め付け、緩み止め 4. 伝達系要素に関する保全（Vベルトの張り方、チェーンの取替え） 5. 転がり軸受の種類、取付取り外し			  ボルト・ナットの強度区分？ ボルトの締め方の善し悪し？	
持参品	筆記用具、作業服、安全靴（プロテクター貸出可）				

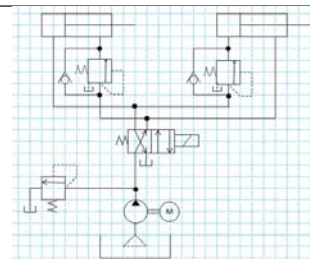
訓練分類	保全	受講料	¥10,000 (税込)	定員	10名
コース名	伝動装置の機械保全技術（分解・組立編） ～伝動装置の知識、保全のための分解・組立を学べます～				
コース番号	日	程	時 間		
P3401	10/17 (月)、18 (火)		9:00～16:00		
P3402	1/26 (木)、27 (金)		9:00～16:00		
使用機器	減速装置、軸継ぎ手、心出しバー、歯車各種			総訓練時間	12H
受講要件	保全の知識を学びたい方、伝動装置の保全を学びたい方				
訓練内容	不良対策実習を通して、伝動装置の異常の種類やその原因を理解し、点検法およびその対処法に係わる知識・技能を習得します。 1. 伝動装置における機械要素部品の確認（歯車、Vベルト、ころがり軸受、軸継ぎ手） 2. 伝動装置の不良対策実習（ミスアライメント、軸継ぎ手の心出し作業 他） 3. 回転機械の組立ておよび調整実習				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴（プロテクター貸出可）				



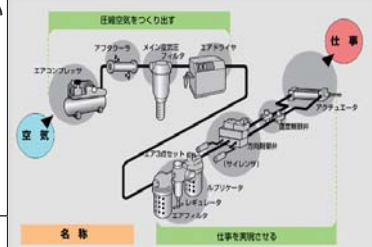
訓練分類	保全	受講料	¥10,000 (税込)	定員	10名
コース名	生産設備管理技術（振動解析・潤滑編） ～スマートフォンのアプリを利用した振動診断の方法などを学べます～				
コース番号	日	程	時 間		
P3501	10/6 (木)、7 (金)		9:00～16:00		
使用機器	振動診断実習装置			総訓練時間	12H
受講要件	機械および設備の製造・保全業務に従事している方またはその候補者の方				
訓練内容	工場設備の振動測定法による診断方法の原理を学習しながら、身近にある録音機器（スマートフォン）を使い、音の解析で設備診断を行う技術を体験します。また、潤滑油についての管理なども習得します。 1. 設備診断技術と振動法 2. 振動理論 3. 振動の測定 4. 診断・判定方法 5. 診断実習 6. 潤滑油の種類 7. 潤滑油の管理				
持参品	筆記用具、作業服、安全靴（動きやすい靴でも可）				



訓練分類	油空圧	受講料	¥15,000 (税込)	定員	10名
コース名	油圧実践技術 ～油圧回路図の読み方や回路による動作を実習装置で学べます～				
コース番号	日	程	時 間		
P3601	10/12 (水)、13 (木)、14 (金)		9:00～16:00		
P3602	10/17 (月)、18 (火)、19 (水)		9:00～16:00		
使用機器	油圧実習装置			総訓練時間	18H
受講要件	油圧回路や装置について学びたい方				
訓練内容	油圧機器の構造、作動原理、JISによる回路図記号の理解、主要な制御回路について実習を交えながら習得します。 1. 油圧の概要 2. 作動油 3. 油圧回路の構成 4. 油圧基本回路 5. 油圧機器 6. 回路実習				
持参品	筆記用具、作業服、安全靴（動きやすい靴でも可）				



訓練分類	油空圧	受講料	¥15,000 (税込)	定員	10名
コース名	空気圧実践技術 ～空気圧機器の原理から省エネまで、幅広く空気圧を学べます～				
コース番号	日	程	時 間		
P3701	10/4 (火)、5 (水)、6 (木)		9:00～16:00		
P3702	10/11 (火)、12 (水)、13 (木)		9:00～16:00		
使用機器	空気圧回路実習装置、機器選定ソフト			総訓練時間	18H
受講要件	空気圧回路について学びたい方				
訓練内容	空気圧機器の構造、作動原理、JISによる回路図記号の理解、主要な回路について習得します。 1. 空気圧の概要と選定に用いる式 2. 空気圧機器の図記号 3. 主要な空気圧回路 4. 空気圧機器選定ノウハウ				
持参品	筆記用具、作業服、動きやすい靴				



訓練分類	生産計画・管理	受講料	¥10,000 (税込)	定員	10名
コース名	現場を動かす論理的思考力 (ロジカルシンキング)の育成 ～論理的思考力、ものごとを要約する力を身に付けよう～				
コース番号	日	程	時 間		
P3801	11/24 (木)、25 (金)		9:00～16:00		
使用機器	パソコン、ブレインストーミング作成ツール、プレゼンテーションソフト			総訓練時間	12H
受講要件	論理的な思考力を身に付けて、現場に活かそうと考えている方				
訓練内容	生産現場あるいはそれを支える企画、営業、事務などの職種において、生産効率の向上および、製品の品質向上をめざし、物事を体系的にとらえる論理的思考力(ロジカルシンキング)の育成を実践的な実習を通して習得します。 1. グローバルスタンダードとしての思考法(日本的な思考と欧米的な思考の違い) 2. 体系的にとらえる思考法(MECE、三角ロジック、ロジックツリー) 3. 発想を広げる思考法(ブレインストーミング、マインドマップ、マトリックス分析、イノベーション) 4. ロジカルプレゼンテーション演習(発表、質疑応答、振り返り)				
持参品	筆記用具				

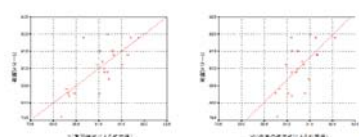


訓練分類	生産計画・管理	受講料	¥8,500 (税込)	定員	10名
コース名	生産プロセス改善のための統計解析 (業務に活かす統計手法の活用と実際) ～ビッグデータに備え、多様なデータを活用し、意思決定に役立てる力を身に付けよう～				
コース番号	日	程	時 間		
P3901	9/21 (水)、22 (木)		9:00～16:00		
使用機器	EXCEL®			総訓練時間	12H
受講要件	不特定のデータから関係性を見つけ、業務に活かそうと考えている方				
訓練内容	生産現場あるいはそれを支える企画、営業、事務などの職種において、生産効率の向上および、製品の品質向上をめざし、大量のデータを分析し、意思決定する手法を学びます。 1. 統計手法の概要 2. 単回帰分析と重回帰分析 3. 量的データと質的データ 4. 数量化理論 5. 判別分析 6. 統計解析演習				
持参品	筆記用具				

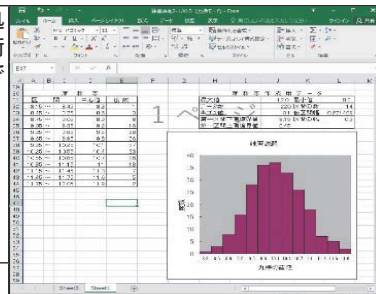
コークス強度の推定

重回帰式の計算値と、従来の式による計算値を、測定したコークス強度と比較してみると、両者の値に多少の違いが見られるものの、散布図全体としてはあまり大きな違いは見られない。

$$Y = 68.266 + 3.452 \times GP + 0.009842 \times FM \quad Y_0 = 82 + 3.0 \times GP - 0.4 \times FM$$



訓練分類	生産計画・管理		受講料	¥11,000 (税込)	定員	10名
コース名	IoTを活用したデータ分析と製品開発のポイント (統計処理実践編) ～統計処理を用いて製品の開発や品質の向上に役立てる力を身に付けよう～					
コース番号	日	程	時 間			
P4001	1/11 (水)、12 (木)、13 (金)		9:00～16:00			
使用機器	パソコン、EXCEL®、IoT機器				総訓練時間	18H
受講要件	統計手法を活用して、業務に役立てようと考えている方					
訓練内容	製品開発／設計や品質の向上に統計解析の知識は必須です。この講座では統計処理の手法を演習問題を通して学び、今後の製品開発／品質向上に必要な技術を得られます。統計学・統計的思考法のポイントを習得したい方に最適な講座です。 1. コース概要および留意事項 2. 収集データの分析 3. 課題実習・活用法演習 4. まとめ					
持参品	筆記用具					



金属・溶接系 おすすめコース

注目 コース

抵抗スポット溶接実践技術



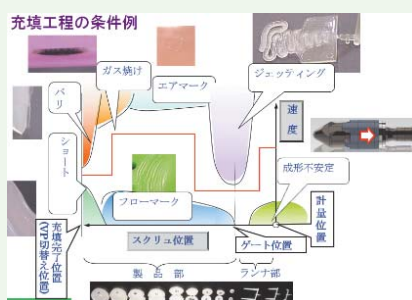
抵抗スポット溶接は、自動車製造業をはじめ工場板金業界において必要不可欠な技術となっています。作業そのものは簡易であるものの、理論的に原理を理解し、スポット溶接における条件が及ぼす溶接部の影響を理解したうえで品質管理を行っていない場合もあります。

このコースは抵抗スポット溶接の原理から、ナゲット形成のメカニズムを理解し、抵抗スポット溶接の実習を行い、各種検査（破壊検査、非破壊検査）を行うことでナゲット形成の対策を講じ、品質管理に活かせる知識、技術を取得することを目標にしています。

P.31

注目 コース

～見て触って理解する～ プラスチック射出成形技術の要点



製造現場では熟練工の高齢化により次世代への技能伝承が一つの課題となっています。しかしながらこれまでの技能伝承は見て覚える、やって覚える、という理論を伴わないカン・コツを頼りに行っており、技術者の育成に時間がかかっていた現状です。

このコースは射出成形における金型の機能と構造について、金型模型の観察と分解・組み立てを行いながら理論的に金型に求められる要素を学び、成形不良サンプルを基に、成形における不良の対策を講じることができるようになることを目標にしているコースです。

P.33

※各コースの詳細なカリキュラムはホームページでご覧いただけます。

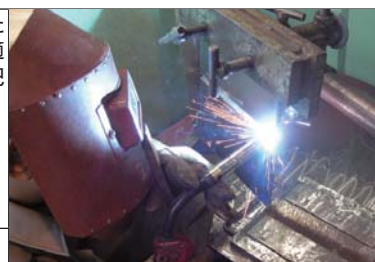
訓練分類	溶接	受講料	¥14,500 (税込)	定員	10名
コース名	被覆アーク溶接技能クリニック ～被覆アーク溶接の技術の向上を図る方に～				
コース番号	日	程	時 間		
M0101	4/16 (土)、17 (日)		9:00～16:00		
M0102	7/23 (土)、24 (日)		9:00～16:00		
M0103	9/10 (土)、11 (日)		9:00～16:00		
M0104	1/14 (土)、15 (日)		9:00～16:00		
使用機器	交流アーク溶接機、曲げ試験機			総訓練時間	12H
受講要件	溶接業務に携わっている方				
訓練内容	溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいた被覆アーク溶接作業の各種姿勢の溶接実習等を通して、技能高度化に向けた適切な被覆アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 1. 被覆アーク溶接の特徴（機器、溶接材料、溶接棒等の溶接施工に関する知識） 2. 溶接施工実習 3. 評価と問題解決法 4. 外観、曲げ試験評価				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴（保護具は貸出可）				



訓練分類	溶接	受講料	¥17,000 (税込)	定員	10名
コース名	TIG溶接技能クリニック ～ TIG溶接の技術の向上を図る方に～				
コース番号	日	程	時 間		
M0201	4/16 (土)、17 (日)		9:00～16:00		
M0202	7/23 (土)、24 (日)		9:00～16:00		
M0203	9/10 (土)、11 (日)		9:00～16:00		
M0204	1/14 (土)、15 (日)		9:00～16:00		
使用機器	デジタルインバータ制御式TIG溶接機、曲げ試験機			総訓練時間	12H
受講要件	溶接業務に携わっている方				
訓練内容	溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいたTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、技能高度化に向けた適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 1. TIG溶接の特徴（機器、溶接材料、タングステン等の溶接施工に関する知識） 2. 溶接施工実習 3. 評価と問題解決法 4. 外観、曲げ試験評価				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴（遮光面は貸出可）				



訓練分類	溶接	受講料	¥14,500 (税込)	定員	10名
コース名	半自動アーク溶接技能クリニック ～マグ溶接の技術の向上を図る方に～				
コース番号	日	程	時 間		
M0301	8/27 (土)、28 (日)		9:00～16:00		
M0302	11/12 (土)、13 (日)		9:00～16:00		
使用機器	デジタルインバータ制御式CO2/MAG溶接機、デジタルインバータ制御式パルスMAG溶接機			総訓練時間	12H
受講要件	溶接業務に携わっている方				
訓練内容	溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいた半自動アーク溶接作業の各種姿勢の溶接実習等を通して、技能高度化に向けた適切な半自動アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 1. マグ溶接の特徴（機器、溶接材料、ワイヤ等の溶接施工に関する知識） 2. 溶接施工実習 3. 評価と問題解決法 4. 外観、曲げ試験評価				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴（保護具は貸出可）				



訓練分類	溶接	受講料	¥21,000 (税込)	定員	10名
コース名	TIG溶接技能クリニック（各種材料施工編） ～ TIG溶接で各種材料（SS, SUS、アルミ等）の施工を考えている方に～				
コース番号	日 程	時 間			
M0401	2/24 (金)、25 (土)、26 (日)	9:00～16:00			
使用機器	デジタルインバータ制御式TIG溶接機、プラズマ溶接機			総訓練時間	18H
受講要件	溶接業務に携わっている方				
訓練内容	各種材料フェライト系、オーステナイト系ステンレス鋼およびステンレス鋼と低炭素鋼の組合せ溶接（異材溶接）、アルミニウム、銅等について、溶接冶金特性の観点から高品質なTIG溶接を実現するための施工方法を習得します。 1. TIG溶接の特徴（機器、溶接材料、タングステン等の溶接施工に関する知識） 2. 各種材料による溶接施工実習 3. 評価と問題解決法 4. 外観、曲げ試験評価				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、革手袋（遮光面は貸出可）				



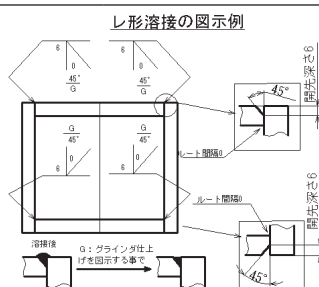
訓練分類	溶接	受講料	¥19,500 (税込)	定員	8名
コース名	アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック（MIG溶接対応コース） ～アルミニウム溶接の技術向上を図る方に～				
コース番号	日 程	時 間			
M0501	6/2 (木)、3 (金)	9:00～16:00			
M0502	12/8 (木)、9 (金)	9:00～16:00			
使用機器	デジタルインバータ制御式TIG溶接機、MIG溶接機			総訓練時間	12H
受講要件	溶接業務に携わっている方				
訓練内容	溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいたアルミニウムおよびその合金のTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、技能高度化に向けた適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 1. 材料知識 2. アルミニウムの溶接法 3. 溶接施工法 4. 最近のアルミニウム溶接技術の動向 5. TIG・MIG溶接実習 6. 外観、曲げ試験				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、革手袋（遮光面は貸出可）				



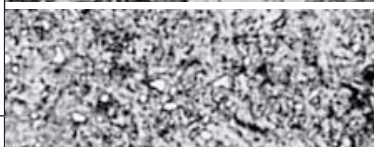
訓練分類	溶接	受講料	¥19,500 (税込)	定員	8名
コース名	金型の補修溶接技術 ～金型補修溶接の条件や材料の選び方、溶接施工を知りたい方に～				
コース番号	日 程	時 間			
M0601	10/15 (土)、16 (日)	9:00～16:00			
使用機器	デジタルインバータ制御式TIG溶接機、アーク溶接機、溶射装置			総訓練時間	12H
受講要件	溶接業務に携わっている方				
訓練内容	金型補修に係わる作業の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいた各種補修溶接法、溶射法による肉盛溶接実習を通して、技能高度化に向けた適正な補修溶接に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 1. 材料知識 2. 金型肉盛り溶接 3. 溶接施工法 4. 割れの原因と対策 5. 溶接部の試験・検査				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、革手袋（遮光面は貸出可）				



訓練分類	溶接	受講料	¥12,500（税込）	定員	8名
コース名	抵抗スポット溶接実践技術				
～スポット溶接の理論から破壊試験まで、普段の溶接条件を見直しませんか～					
コース番号	日 程			時 間	
M0701	10／29（土）、30（日）			9：00～16：00	
使用機器	インバータ制御式スポット溶接機、万能試験機			総訓練時間	12H
受講要件	溶接業務に携わっている方				
訓練内容	溶接加工の現場力強化をめざして、溶接品質トラブルの対応と予防に向け、各種材料の抵抗スポット溶接実習、破壊試験実習を通して、安定した品質を確保するための抵抗スポット溶接の技能と技術を習得します。 1. スポット溶接の概要 2. ナゲット形成と品質 3. 各種材料による溶接実習 4. 欠陥対策と品質管理 5. 溶接部の試験・検査				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、革手袋				

訓練分類	溶接	受講料	¥14,000（税込）	定員	8名
コース名	設計・施工管理に活かす溶接技術 ～溶接部が関連する機械設計技術者の方、実際に溶接を行い理解できます～				
コース番号	日 程			時 間	
M0801	11／26（土）、27（日）			9：00～16：00	
使用機器	交流アーク溶接機、CO2溶接機、曲げ試験機			総訓練時間	12H
受講要件	溶接業務に携わっている方				
訓練内容	鋼構造物製作に係わる溶接加工の生産性の向上をめざして、ガスシールドアーク溶接の適正化、最適化（改善）に向けた溶接施工や構造力学に係る実習、演習を通して、継手強度の考え方を理解し、設計に必要な溶接技術、技能を習得します。 1. 溶接法および溶接機器 2. 金属材料の溶接性、溶接部の特徴、 3. 溶接構造の力学と設計 4. 設計、技術者視点の溶接施工と問題解決法			レ形溶接の図示例 	
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴（保護具は貸出可）				

訓練分類	溶接	受講料	¥15,000（税込）	定員	8名
コース名	ろう付技能クリニック ～各種ろう付けの施工を経験し技術向上を図る方に～				
コース番号	日 程			時 間	
M0901	2／4（土）、5（日）			9：00～16：00	
使用機器	ガス溶接装置、溶射装置			総訓練時間	12H
受講要件	溶接業務に携わっている方				
訓練内容	溶接加工（ろう付）の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいた各種材料のろう付実習を通して、技能高度化に向けた適正なろう付施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 1. ろう材の特性、選び方 2. 各種金属のろう付け施工 3. 溶射による表面改質 4. ろう付け実習 5. 試験・検査				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、革手袋（保護具は貸出可）				

訓練分類	金属熱処理	受講料	¥13,500 (税込)	定員	8名
コース名	鉄鋼材料の熱処理技術 ～金属材料と熱処理の知識、技術を振り返りませんか～				
コース番号	日 程			時 間	
M1001	8／6（土）、7（日）			9：00～16：00	
使用機器	電気炉、硬さ試験機、金属顕微鏡、溶射装置			総訓練時間	12H
受講要件	関連業務に携わっている方				
訓練内容	金属熱処理の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けた熱処理実習を通して、鉄鋼材料の知識と各種熱処理方法と評価および熱処理の不具合とその対策法に関する技能と技術を習得します。 1. 鉄鋼材料の基礎 2. 熱処理技術 3. 熱処理欠陥の原因と対策 4. 熱処理と評価実習			 	
持参品	筆記用具、作業服				

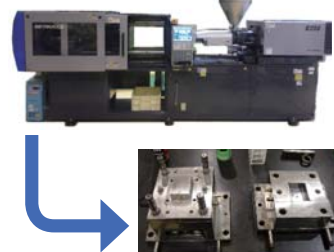
訓練分類	非破壊検査	受講料	¥18,000 (税込)	定員	8名
コース名	溶接・品質管理技術に活かす非破壊検査技術 ～様々な非破壊検査を実際に行い、検査方法を理解しませんか～				
コース番号	日 程			時 間	
M1101	9／28 (水)、29 (木)、30 (金)			9：00～16：00	
使用機器	X線発生装置、超音波探傷器、磁気探傷器、渦流探傷器、ひずみ測定器、浸透探傷剤			総訓練時間	18H
受講要件	関連業務に携わっている方				
訓練内容	機械・精密測定／機械検査の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた非破壊検査技術を理解し、各種非破壊検査実習を通して、溶接・検査の技術を補い、実際に起こりうる品質上の問題点の把握および解決手法を習得します。 1. 各種非破壊試験の方法・取扱い (PT, MT, UT, RT, ET, SM) 2. 溶接部の非破壊試験 3. 機械部品の非破壊試験 4. 各種非破壊試験の活用技術				
持参品	筆記用具、作業服、関数電卓 (貸出可)				

訓練分類	非破壊検査	受講料	¥15,000 (税込)	定員	10名
コース名	超音波探傷技術による欠陥評価 ～超音波探傷を行い、検査手法の向上を図る方に～				
コース番号	日 程			時 間	
M1201	11／5 (土)、6 (日)			9：00～17：00	
使用機器	超音波探傷器、超音波厚さ計、各種試験片			総訓練時間	14H
受講要件	関連業務に携わっている方				
訓練内容	機械・精密測定／機械検査の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた実践的な超音波探傷実習及び評価演習を通して、実際に起こりうる検査・評価上での問題点の把握及び解決手法を習得します。 1. 超音波探傷試験装置 2. 超音波厚さ測定 3. 垂直・斜角探傷試験 4. 溶接部の探傷 5. 判定・評価				
持参品	筆記用具、作業服、関数電卓（貸出可）				

訓練分類	プレス加工	受講料	¥9,000（税込）	定員	10名
コース名	プレス加工技術（加工技術編） ～プレス加工全般について学びたい方に～				
コース番号	日 程			時 間	
M1301	10／5（水）、6（木）			9：00～16：00	
使用機器	プレス機械、アクリル製モデル金型			総訓練時間	12H
受講要件	プレス加工に携わっている方				
訓練内容	プレス加工／プレス金型の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けたプレス加工実習、分析演習を通して、トラブル要因の分析方法と加工製品の品質の安定・改善方法を習得します。 1. プレス加工の概要とプレス加工材料について 2. プレス機械及びせん断加工について 3. 曲げ加工、成形加工について 4. プレス加工のトラブル対策 5. 金型の機能と構造について				
持参品	筆記用具				



訓練分類	プレス加工	受講料	¥9,000（税込）	定員	10名
コース名	<見て触って理解する>プラスチック射出成形技術の要点 ～見て描いて理解するプレス金型設計～				
コース番号	日 程			時 間	
M1401	10／5（水）、6（木）			9：00～16：00	
使用機器	アクリル製モデル金型、成形サンプル、成形不良サンプル			総訓練時間	12H
受講要件	プラスチック射出成形とその金型について理解したい方				
訓練内容	射出成形による生産現場や射出成形金型の設計・製作業務に従事される方を対象に、品質安定と生産の効率化をめざして、座学や金型模型の分解・組立を通して射出成形に関する原理・原則などの理解を進め、成形不良サンプルなどを観察しながら成形不具合要因の分析等に必要な知識の習得をめざします。 1. プラスチック射出成形の概要と成形材料（プラスチック）について 2. 金型の機能と構造について 3. 金型に求められる要素 4. 射出成形と成形条件			  	
持参品	筆記用具				



電気・電子・制御系 おすすめコース

人気 コース

電気設備・保全コースより 低圧電気設備の保守点検技術



電気の理論から低圧電気設備の定期点検や電気保全で使用する各種測定器（回路計、絶縁抵抗計、クランプ形電流計など）の使い方を学ぶことができます。

P.37

人気 コース

シーケンス制御・PLC制御コースより 有接点シーケンス制御の実践技術



有接点シーケンス制御を構成する制御機器の役割を理解し、各種シーケンス制御回路を実際に配線することで理解を深めていきます。また、配線後は回路計（テスト）で配線確認した後、動作確認をしていきます。

P.37

おすすめ コース

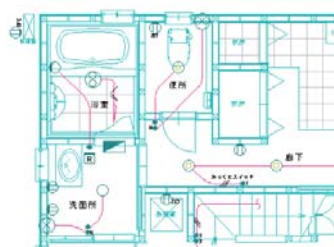
組込みマイコンコースより マイコン制御システム開発技術 (GPIO編／周辺デバイス活用編)



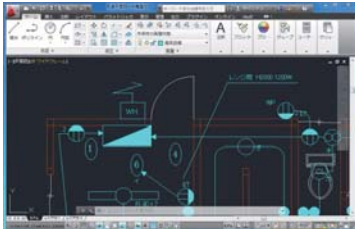
組込み技術者のためのプログラミングをじっくり取り組めるようにGPIO編と、通信を主体とする周辺デバイス活用編の2コースに分割しました。GPIO編では、デジタル・アナログ入出力の基礎から応用まで。周辺デバイス活用編では、OneWire、I²C、SPI通信を主体としたセンサーモジュールを使います。

P.42

※各コースの詳細なカリキュラムはホームページでご覧いただけます。

訓練分類	電気設備・保全		受講料	¥10,500（税込）	定員	12名
コース名	CADによる電気設備の設計技術					
～ CADソフトを使い、屋内電気配線図を描いてみよう～						
コース番号	日 程			時 間		
E0101	6／4（土）、11（土）			9：00～16：00		
使用機器	パソコン、CADソフト（Jw_CAD）			総訓練時間	12H	
受講要件	パソコンの基本操作ができ、CADソフトで電気設備の配線設計の業務に従事される方					
訓練内容	電力・電気設備設計の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けた、図面データの品質維持に必要となる設計・製図支援ツール（Jw_CAD）を通して、電気設備設計技術および図面作成技術を習得します。 1. 電気設備図とシンボル 2. 屋内配線設計と作図実習 3. 効率的な図面作成に向けて					
持参品	筆記用具					

訓練分類	電気設備・保全	受講料	¥10,500（税込）	定員	12名
コース名	CADによる電気設備の設計技術 ～ CADソフトを使い、屋内電気配線図を描いてみよう～				
コース番号	日 程			時 間	
E0102	10／12（水）、13（木）			9：00～16：00	
使用機器	パソコン、CADソフト（AutoCAD®2020）			総訓練時間	12H
受講要件	パソコンの基本操作ができ、CADソフトで電気設備の配線設計の業務に従事される方				
訓練内容	電力・電気設備設計の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けた、図面データの品質維持に必要となる設計・製図支援ツール（AutoCAD）を通して、電気設備設計技術および図面作成技術を習得します。 1. 電気設備図とシンボル 2. 屋内配線設計と作図実習 3. 効率的な図面作成に向けて				
持参品	筆記用具				



訓練分類	電気設備・保全	受講料	¥8,500（税込）	定員	10名
コース名	電気設備における積算技術 ～電気設備の積算根拠を理解して、効果的な見積書を作成しよう～				
コース番号	日 程			時 間	
E0201	6／28（火）、29（水）			9：00～16：00	
使用機器	パソコン、表計算ソフト、積算マニュアル			総訓練時間	12H
受講要件	パソコンの基本操作ができ、電気設備工事の積算・見積りの業務に従事される方				
訓練内容	電気機器設計・電気設備設計の現場力強化および技能継承をめざして、電気設備の積算実習を通して、技能高度化に向けた設計・積算技術を習得します。 1. 積算の概要 2. 原価標準の設定 3. 設備工事の積算方法 4. 積算実習 照明 コンセント 配管・配線 お見積書 〇〇建設（株）様 ××電気会社 合計金額 ¥120000				
持参品	筆記用具				

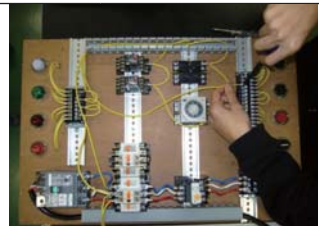
訓練分類	電気設備・保全		受講料	¥11,000 (税込)	定員	10名
コース名	自家用電気工作物の高圧機器技術 ～高圧受電設備図（スケルトン）が読めるようになる～					
コース番号	日　　　　　程			時　　　　　間		
E0301	8／4（木）、5（金）			9：00～16：00		
使用機器	訓練用高圧受変電設備（キュービクル）				総訓練時間	12H
受講要件	高圧電気設備の保守および管理業務に従事されている方またはこれから従事される方					
訓練内容	高圧受変電設備における保守・点検の技能高度化をめざして、受変電設備の仕組みを理解し、高圧受変電設備図が読める技能・技術を習得します。 1. 高圧電気設備の概要 2. 高圧受変電設備の結線図 3. 高圧受変電設備用機器と操作					
持参品	筆記用具、作業しやすい服装（長袖、長ズボン）					

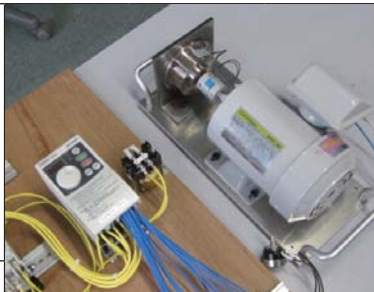
訓練分類	電気設備・保全		受講料	¥11,000 (税込)	定員	10名
コース名	高圧電気設備の保守点検技術 ～測定器の動作原理をしっかりと理解して保守点検しよう～					
コース番号	日 程			時 間		
E0401	10/22 (土)、23 (日)			9:00～16:00		
使用機器	接地抵抗計、絶縁抵抗計 (メガー)、継電器試験器、高圧受変電設備など				総訓練時間	12H
受講要件	高圧電気設備の保守・保全業務に従事されている方またはこれから従事される方					
訓練内容	電気設備保全・電力変換設備保全の現場力強化をめざして、技能高度化、診断・予防保全に向けた高圧受電設備を使用した保守点検方法および活線絶縁診断等の実習を通して、高圧電気設備の工事・維持および運用実務を効率良く安全に行える技能・技術を習得します。 測定器の使い方だけでなく測定原理を理解することで、多くの種類の機器のに対応できるような測定方法を習得します。 1. 自家用電気工作物の概要 2. 保守点検 (接地抵抗測定、絶縁抵抗測定など) 3. 継電器試験 (OCR、GR)					
持参品	筆記用具、作業しやすい服装 (長袖、長ズボン)					

訓練分類	電気設備・保全		受講料	¥16,500 (税込)	定員	14名
コース名	実習で学ぶ漏電診断技術 ～いま主流の漏電検知技術には、問題があることをご存知ですか～					
コース番号	日 程			時 間		
E0501	10／18 (火)、19 (水)			9：00～16：00		
使用機器	漏洩電流発生器、絶縁メガー（True R方式測定器）、クランプメータ（IO方式）				総訓練時間	12H
受講要件	電気設備の保守・保全業務に従事されている方または漏電検知でお悩みの方					
訓練内容	絶縁抵抗を活線で診断するには、従来のIO方式ではなく、抵抗分電流（Igr）を検出することが有効です。実践的な実習を通して、高調波やノイズの影響を受けずに静電容量分電流を分離し、正確に“危険な漏洩電流のみ”を検出するIgr（IOR）方式について学習します。 また、活線状態でのキュービクル内の測定等、実践的な実習を通して、測定器による絶縁不良箇所を特定する技術を習得します。 1. 漏電火災 2. 絶縁抵抗測定 3. 活線漏電診断 4. 漏電探査 5. 対地絶縁抵抗成分電流 6. 実験 7. Igr（IOR）方式を活用した漏電探査 当センター内にて漏電探査実習を行います。					
持参品	筆記用具、作業しやすい服装（長袖、長ズボン）					

訓練分類	電気設備・保全		受講料	¥9,500 (税込)	定員	10名
コース名	低圧電気設備の保守点検技術					
～電気理論を交えて測定器の使用方法をマスターしよう～						
コース番号	日			時 間		
E0601	4／5 (火)、6 (水)			9：00～16：00		
E0602	5／10 (火)、11 (水)			9：00～16：00		
E0603	6／7 (火)、8 (水)			9：00～16：00		
E0604	9／6 (火)、7 (水)			9：00～16：00		
E0605	11／1 (火)、2 (水)			9：00～16：00		
使用機器	検電器、テスタ、クランプメータ、絶縁抵抗計（メガー）、接地抵抗計など				総訓練時間	12H
受講要件	これから生産現場での電気設備の保全業務に従事される方または測定器の使用方法を学び直したい方					
訓練内容	電気設備保全の現場力強化をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた低圧電気設備の点検実習を通して、実践的な点検実務及び電気工作物を維持・運用するための技能・技術を習得します。 1. 低圧電気設備の保守点検概要 2. 保守点検器具と点検要領 3. 低圧電気設備の保守点検演習					
持参品	筆記用具、作業しやすい服装					

訓練分類	シーケンス制御・PLC制御	受講料	¥9,500 (税込)	定員	10名
コース名	有接点シーケンス制御の実践技術 ～配線しながら有接点シーケンス制御を学ぶことができる～				
コース番号	日 程			時 間	
E1101	4／7 (木)、8 (金)			9：00～16：00	
E1102	5／12 (木)、13 (金)			9：00～16：00	
E1103	6／9 (木)、10 (金)			9：00～16：00	
E1104	9／13 (火)、14 (水)			9：00～16：00	
E1105	11／8 (火)、9 (水)			9：00～16：00	
使用機器	各種制御機器、実習用制御盤、テスタ、配線用工具など			総訓練時間	12H
受講要件	「低圧電気設備の保守・点検技術」を受講された方または同等の技能・知識を有する方				
訓練内容	有接点リレーシーケンス制御における各種制御機器の種類、各種シーケンス制御回路を理解し、総合実習を通して制御回路の設計・配線技術を習得します。 1. 各種制御機器の種類と選定方法 2. 主回路と制御回路 3. 有接点シーケンス製作実習				
持参品	筆記用具				

訓練分類	シーケンス制御・PLC制御		受講料	¥9,500 (税込)	定員	10名
コース名	シーケンス制御による電動機制御技術 ～シーケンス制御の実務をここでマスターしよう～					
コース番号	日			時 間		
E1201	4／19 (火)、20 (水)			9：00～16：00		
E1202	6／16 (木)、17 (金)			9：00～16：00		
E1203	12／6 (火)、7 (水)			9：00～16：00		
使用機器	各種制御機器、三相誘導電動機、実習用制御盤、テスタ、配線用工具など				総訓練時間	12H
受講要件	「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方または同等の技能・知識を有する方					
訓練内容	電動機の原理・構造・始動法などの知識と有接点リレーシーケンス制御による運転回路の制御回路などについて習得する。また、配線実習、電動機制御の実務作業を通して、安全と品質に配慮できる実務能力を習得します。 1. 三相誘導電動機の概要 2. 連続運転回路 3. 正逆運転回路 4. 電動機制御実習					
持参品	筆記用具					

訓練分類	シーケンス制御・PLC制御		受講料	¥12,500 (税込)	定員	8名
コース名	電動機のインバータ活用技術 ～インバータの仕組みと使用方法ご存知ですか～					
コース番号	日 程			時 間		
E1301	10／4 (火)、5日 (水)			9：00～16：00		
使用機器	汎用インバータ、三相誘導電動機、電磁接触器、ブレーカ、リレーなど				総訓練時間	12H
受講要件	「シーケンス制御による電動機制御技術」を受講された方または同等の技能・知識を有する方					
訓練内容	汎用インバータの活用に必要な知識から各パラメータの設定・調整法、またインバータへの配線方法などを習得します。 1. インバータの概要 2. 配線 3. パラメータの設定・調整法 4. 維持管理 5. 総合実習					
持参品	筆記用具					

訓練分類	シーケンス制御・PLC制御		受講料	¥9,500 (税込)	定員	10名
コース名	PLC制御の回路技術（ランプ制御編）		ReNEW			
～配線しながらPLCのプログラムを身に付けよう～						
コース番号	日 程			時 間		
E2101	4／12（火）、13（水）			9：00～16：00		
E2102	5／17（火）、18（水）			9：00～16：00		
E2103	9／21（水）、22（木）			9：00～16：00		
使用機器	PLC（三菱Qシリーズ）、ラダーサポートソフト、負荷装置			総訓練時間	12H	
受講要件	「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方または同等の技能・知識を有する方					
訓練内容	自動化設備におけるPLC（プログラマブル・ロジック・コントローラ）を用いたシーケンス制御回路の設計・製作実習を通して、実践的なプログラムの実務能力を習得します。 1. PLCの概要 2. プログラミング方法 3. 制御回路作成実習 ※三菱FXシリーズと同じ内容になります					
持参品	筆記用具					

訓練分類	シーケンス制御・PLC制御		受講料	¥9,500 (税込)	定員	10名
コース名	PLC制御の回路技術（ランプ制御編）		ReNEW			
～配線しながらPLCのプログラムを身に付けよう～						
コース番号	日 程			時 間		
E2104	6／23（木）、24（金）			9：00～16：00		
E2105	12／8（木）、9（金）			9：00～16：00		
使用機器	PLC（三菱FXシリーズ）、ラダーサポートソフト、負荷装置			総訓練時間	12H	
受講要件	「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方または同等の技能・知識を有する方					
訓練内容	自動化設備におけるPLC（プログラマブル・ロジック・コントローラ）を用いたシーケンス制御回路の設計・製作実習を通して、実践的なプログラムの実務能力を習得します。 1. PLCの概要 2. プログラミング方法 3. 制御回路作成実習 ※三菱Qシリーズと同じ内容になります					
持参品	筆記用具					

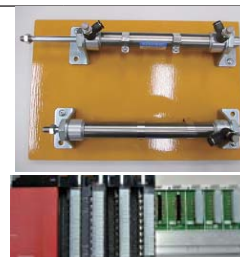
訓練分類	シーケンス制御・PLC制御	受講料	¥9,500 (税込)	定員	10名
コース名	PLC制御の回路技術 (コンペア制御・数値処理編) ReNEW ～数値処理などを学び、コンペア制御の方法を身に付けよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E2201	4/21 (木)、22 (金)	9:00～16:00			
E2202	5/24 (火)、25 (水)	9:00～16:00			
E2203	11/15 (火)、16 (水)	9:00～16:00			
使用機器	PLC (三菱Qシリーズ)、ラダーサポートソフト、負荷装置 (FAモデル)	総訓練時間	12H		
受講要件	「PLC制御の回路技術 (ランプ制御編)」を受講された方または同等の技能・知識を有する方				
訓練内容	自動化設備におけるPLCを用いたシーケンス制御回路の設計・製作実習を通して、実践的なプログラミングの実務能力を習得します。また、数値処理実習を通して、PLCによる機器制御の応用技術を習得します。 1. プログラミング方法 2. 制御回路作成実習 3. 数値処理実習 4. 自動運転制御回路の設計製作実習 ※三菱FXシリーズと同じ内容になります				
持参品	筆記用具				



訓練分類	シーケンス制御・PLC制御	受講料	¥9,500 (税込)	定員	10名
コース名	PLC制御の回路技術 (コンペア制御・数値処理編) ReNEW ～数値処理などを学び、コンペア制御の方法を身に付けよう～				
コース番号	日 程	時 間			
E2204	7/5 (火)、6 (水)	9:00～16:00			
E2205	12/20 (火)、21 (水)	9:00～16:00			
使用機器	PLC (三菱FXシリーズ)、ラダーサポートソフト、負荷装置 (FAモデル)	総訓練時間	12H		
受講要件	「PLC制御の回路技術 (ランプ制御編)」を受講された方または同等の技能・知識を有する方				
訓練内容	自動化設備におけるPLCを用いたシーケンス制御回路の設計・製作実習を通して、実践的なプログラミングの実務能力を習得します。また、数値処理実習を通して、PLCによる機器制御の応用技術を習得します。 1. プログラミング方法 2. 制御回路作成実習 3. 数値処理実習 4. 自動運転制御回路の設計製作実習 ※三菱Qシリーズと同じ内容になります				
持参品	筆記用具				



訓練分類	シーケンス制御・PLC制御	受講料	¥12,500 (税込)	定員	8名
コース名	PLCによる電気空気圧技術 (シリンダ編) ReNEW ～シリンダの仕組みを理解し、安全に制御してみよう～	昨年度のコース名「PLCによる電気空気圧技術」の前半部の拡充			
コース番号	日 程	時 間			
E2301	9/27 (火)、28 (水)	9:00～16:00			
使用機器	PLC (三菱Qシリーズ)、ラダーサポートソフト、負荷装置 (シリンダ)	総訓練時間	12H		
受講要件	「有接点シーケンス制御の実践技術」と「PLC制御の回路技術 (ランプ制御編)」を受講された方または同等の知識・技能を有する方				
訓練内容	生産システムの設計・保守業務において、FAシステムに使用する電磁弁・空圧回路とその使用法についてPLCを使った制御実習を通して必要な技術を習得します。 1. 空気圧技術概要 2. 電気空気圧制御設計実習 (シリンダ) 3. 電気空気圧制御実習 (シリンダ)				
持参品	筆記用具				



訓練分類	シーケンス制御・PLC制御		受講料	¥12,500 (税込)	定員	8名
コース名	PLCによる電気空気圧技術（実践回路編）		ReNEW		昨年度のコース名「PLCによる電気空気圧技術」の後半部の拡充	
～実践的なプログラム設計を身に付けよう～						
コース番号	日 程			時 間		
E2401	11／29（火）、30（水）			9：00～16：00		
使用機器	PLC（三菱Qシリーズ）、ラダーサポートソフト、負荷装置（FAモデル）			総訓練時間	12H	
受講要件	「PLCによる電気空気圧技術（シリンダ編）」を受講された方または同等の知識・技能を有する方					
訓練内容	生産システムの設計・保守業務において、FAシステムに使用する電磁弁・空圧回路とその使用法についてPLCを使った制御実習を通して必要な技術を習得します。 1. システム概要 2. 電気空気圧制御設計実習（FAモデル） 3. 電気空気圧制御実習（FAモデル）					
持参品	筆記用具					

訓練分類	シーケンス制御・PLC制御		受講料	¥12,500 (税込)	定員	8名
コース名	PLCによるタッチパネル活用技術					
～ PLC制御の”顔”になるタッチ画面を作ります～						
コース番号	日 程				時 間	
E2501	8／3 (水)、4 (木)				9：00～16：00	
使用機器	PLC (三菱Qシリーズ)、ラダーサポートソフト、タッチパネル (三菱GOT1000)				総訓練時間	12H
受講要件	「PLC制御の回路技術 (ランプ制御編)」を受講された方または同等の知識・技能を有する方					
訓練内容	生産システムの設計・保守業務において、タッチパネルの効率的な設計とPLCを活用した自動化ラインの設計開発に必要な技術を習得します。 1. タッチパネルの概要 2. 作画実習 3. シミュレーション 4. 通信 (RS232C) 5. 総合実習					
持参品	筆記用具					

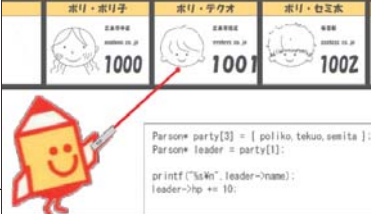
訓練分類	シーケンス制御・PLC制御		受講料	¥9,500 (税込)	定員	10名
コース名	電気系保全実践技術					
～タイムチャートからラダーを作成し、リレー回路の不具合を発見しよう～						
コース番号	日 程				時 間	
E2601	12／13 (火)、14 (水)				9：00～16：00	
使用機器	リレー、タイマ、電気系保全実習盤				総訓練時間	12H
受講要件	「有接点シーケンス制御の実践技術」と「PLC制御の回路技術（ランプ制御編）」を受講された方または同等の知識・技能を有する方					
訓練内容	自動生産設備の診断や保全活動をめざして、電気系保全作業に必要な知識および技能を機械保全（電気系保全作業）の課題を通して習得します。 1. 概要 2. リレー・タイマに生じる不良の要因 3. 故障診断 4. PLCプログラム修復 5. 有接点シーケンス回路のトラブル発見方法					
持参品	PLC、ノートパソコン、工具一式、テスタ、筆記用具、作業しやすい服装 ※PLCとパソコンを接続するケーブルや電源コード等も忘れずに持参ください。					

訓練分類	組込みマイコン・電子回路	受講料	¥11,000（税込）	定員	8名
コース名	オープンソースによる画像処理・認識プログラム開発 ～機械学習で画像認識を体験しよう～				
コース番号	日 程			時 間	
E3101	6／21（火）、22（水）			9：00～16：00	
使用機器	パソコン、Webカメラ、開発ソフト（OpenCV、Visual Studio®、C++、Python）			総訓練時間	12H
受講要件	プログラミングの基礎知識を有する方				
訓練内容	画像処理・認識技術を活用した設計・開発において高付加価値化をめざすため、オープンソースであるOpenCVによる画像処理技術を実習により習得します。 1. OpenCVの概要 2. 画素値の操作 3. 幾何学変換 4. テンプレートマッチング 5. 輪郭抽出／エッジ抽出 6. ハフ変換 7. 形状特徴抽出 8. 物体追跡 9. 機械学習による物体検出				
持参品	筆記用具				

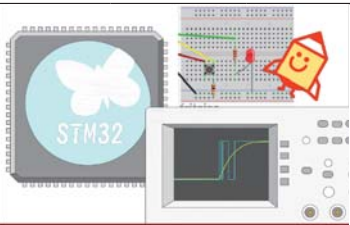


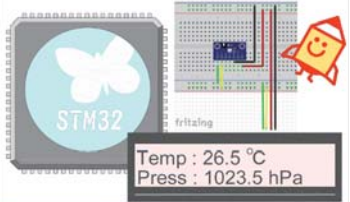
訓練分類	組込みマイコン・電子回路	受講料	¥13,500 (税込)	定員	8名
コース名	組込み技術者のためのプログラミング（C言語制御構文編） ～ Arduinoで楽しくC言語プログラミングを習得しよう～				
コース番号	日 程			時 間	
E3201	6／14（火）、15（水）			9：00～16：00	
使用機器	Arduinoマイコン開発ボード、開発用パソコン、開発ツール（Arduino IDE）			総訓練時間	12H
受講要件	マイコンによるモノづくりに興味があり、C言語の習得が必要な方				
訓練内容	Arduinoマイコンと周辺機器を操作しながら、楽しくC言語を習得することをめざします。「組込み技術者のためのプログラミング（C言語ポイント編）」とセット受講をお勧めします。 1. C言語プログラムの書き方 2. Arduino IDEの使用方法 3. 変数の使い方 4. 演算子と演算 5. 制御構文 6. 関数 7. I/O制御実習				
持参品	筆記用具				

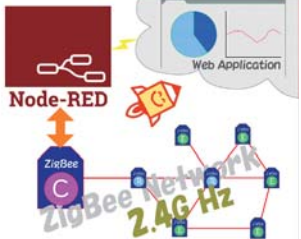


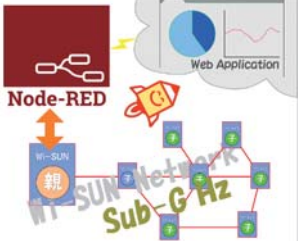
訓練分類	組込みマイコン・電子回路	受講料	¥13,500 (税込)	定員	8名
コース名	組込み技術者のためのプログラミング (C言語ポインタ編)				
～ポインタをマスターしてC言語を使いこなそう～					
コース番号	日 程			時 間	
E3301	6／28 (火)、29 (水)			9：00～16：00	
使用機器	Arduinoマイコン開発ボード、開発用パソコン、開発ツール (Arduino IDE)			総訓練時間	12H
受講要件	「組込み技術者のためのプログラミング(C言語制御構文編)」を受講された方または同等の知識・技能を有する方				
訓練内容	C言語の習得するときの壁が、配列とポインタで、足りないのはポインタの仕組みの理解と慣れです。本コースでは、仕組みを理解した上で徹底した繰り返し演習をこなすことでポインタをマスターしていきます。 1. 配列 2. ポインタ 3. 構造体 4. 共用体 5. クラス			C言語 * ポインタ編	
				 <pre>Person* party[3] = { polino, tehus, semita }; Person* leader = party[1]; printf ("%s\n", leader->name); leader->hp += 10;</pre>	
持参品	筆記用具				

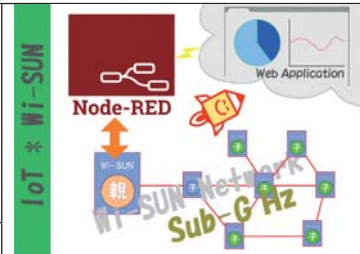


訓練分類	組込みマイコン・電子回路		受講料	¥13,500 (税込)	定員	8名
コース名	マイコン制御システム開発技術 (GPIO編) ～マイコン制御で必須となるGPIOの使い方をマスターしよう～					
コース番号	日 程				時 間	
E3401	7/14 (木)、15 (金)				9:00～16:00	
使用機器	マイコン開発ボード、開発用パソコン、周辺デバイス、開発ツール (mbed)、ブレッドボード、オシロスコープ				総訓練時間	12H
受講要件	「組込み技術者のためのプログラミング(C言語制御構文編)」を受講された方または同等の知識・技能を有する方					
訓練内容	パソコンとマイコン、マイコンと周辺機器をつなげるためにはデジタル回路と、通信インターフェースの理解がカギとなります。本コースでは、デジタル回路、とりわけGPIO (汎用入出力) に関して深掘していきます。「マイコン制御システム開発技術 (周辺デバイス活用編)」とのセット受講をお勧めします。 1. 開発環境 2. 入出力ピン 3. オープンドレイン 4. PWM出力 5. AD変換 6. タイマと割込み				 マイコン * GPIO	
持参品	筆記用具					

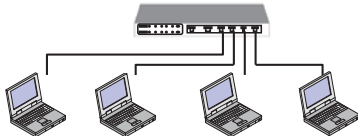
訓練分類	組込みマイコン・電子回路		受講料	¥13,500 (税込)	定員	8名
コース名	マイコン制御システム開発技術（周辺デバイス活用編） ～マイコンにいろいろなデバイスをつなげてみよう～					
コース番号	日 程				時 間	
E3501	7/28 (木)、29 (金)				9：00～16：00	
使用機器	マイコン開発ボード、開発用パソコン、周辺デバイス、開発ツール（mbed）、ブレッドボード、オシロスコープ、ロジックアナライザ				総訓練時間	12H
受講要件	「マイコン制御システム開発技術（GPIO編）」を受講された方または同等の知識・技能を有する方					
訓練内容	パソコンとマイコン、マイコンと周辺機器をつなげるためにはデジタル回路と、通信インターフェースの理解がカギとなります。本コースでは、通信インターフェースに関して深掘していきます。 1. 開発環境 2. シリアル通信 3. ワンワイヤー 4. I2C通信 5. SPI通信				 Temp : 26.5 °C Press : 1023.5 hPa	
持参品	筆記用具					
マイコン * Devices						

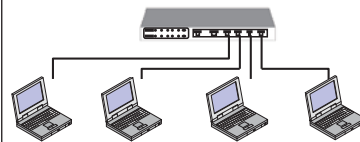
訓練分類	組込みマイコン・電子回路		受講料	¥17,500 (税込)	定員	8名
コース名	センサを活用したIoTアプリケーション開発技術（ZigBee編） ～ ZigBeeを使ったセンサネットワークの構築とその応用～					
コース番号	日 程				時 間	
E3601	9／13（火）、14（水）、15（木）				9：00～16：00	
使用機器	マイコン開発ボード(ZigBeeモジュール)、開発用パソコン、温湿度センサ、照度センサ、CO2センサ、開発ツール、ブレッドボード、Node-RED、Androidタブレット、WiFiアクセスポイント				総訓練時間	18H
受講要件	「組込み技術者のためのプログラミング（C言語制御構文編）」を受講された方または同等の知識・技能を有する方					
訓練内容	ZigBeeでセンサネットワークを構築しクラウドを想定した各種センサが接続されたマイコンから収集したデータを、Androidタブレットで可視化するIoTアプリケーションを構築する事で、センサーの活用法を習得します。開発言語のPython言語のスタートアップも行いますので、Python言語を初めての方でも楽しめます。 1. 開発環境 2. Python言語の言語仕様 3. IoTゲートウェイ 4. 各種センサの利用 5. Node-RED 6. データの可視化					
持参品	筆記用具					

訓練分類	組込みマイコン・電子回路	受講料	¥17,500 (税込)	定員	8名
コース名	センサを活用したIoTアプリケーション開発技術 (Wi-SUN編) ～ Wi-SUNを使ったセンサネットワークの構築とその応用～				
コース番号	日 程			時 間	
E3701	2/14 (火)、15 (水)、16 (木)			9 : 00～16 : 00	
使用機器	マイコン開発ボード、Wi-SUNモジュール、開発用パソコン、温湿度センサ、照度センサ、CO2センサ、開発ツール、ブレッドボード、Node-RED、Androidタブレット、WiFiアクセスポイント			総訓練時間	18H
受講要件	「組込み技術者のためのプログラミング (C言語制御構文編)」を受講された方または同等の知識・技能を有する方				
訓練内容	植物工場を想定して、各種センサが接続されたマイコンから収集したデータをAndroidタブレットで可視化するIoTアプリケーションを構築する事で、センサの活用法を習得します。言語はC言語を使用します。 1. 開発環境 2. C言語の言語仕様 3. IoTゲートウェイ 4. 各種センサの利用 5. Node-RED 6. データの可視化				
持参品	筆記用具				



訓練分類	ネットワーク・通信施工	受講料	¥12,500 (税込)	定員	8名
コース名	製造現場におけるLAN活用技術 ～ネットワーク構築技術を身に付けよう～				
コース番号	日 程			時 間	
E4101	8／30 (火)、31 (水)			9：00～16：00	
使用機器	パソコン、LAN関係機器 (HUB、ルータ、LANケーブルなど)			総訓練時間	12H
受講要件	ネットワーク構築に従事されている方またはこれから従事される方				
訓練内容	製造現場でのLAN活用技術をめざして、LANに関する知識、LAN機器及びLAN構築に関する技術を習得します。 1. ネットワーク概要 2. プロトコル概要と設定 3. ネットワーク機器の役割と設定 4. LAN構築実習				
持参品	筆記用具				





訓練分類	ネットワーク・通信施工	受講料	¥12,500 (税込)	定員	8名
コース名	無線LANを用いたデータ伝送技術 ～電波の種類と無線通信の設定をマスターしよう～				
コース番号	日 程			時 間	
E4201	8/18 (木)、19 (金)			9:00～16:00	
使用機器	ルータ、ハブ、無線LANアクセスポイント、通信評価ソフト、ネットワークシステム一式			総訓練時間	12H
受講要件	ネットワーク構築に従事されている方またはこれから従事される方				
訓練内容	無線ネットワークを構築するために、通信プロトコル (TCP/IP)、無線通信に関する機能、動作方法及び適切な測定などを実機を通して習得します。 1. 無線通信及び無線LAN通信に関する概要 2. 無線LAN通信システム構築 3. 通信の実行と予想される問題 4. 問題に対する対処				
持参品	筆記用具				



訓練分類	Android関連		受講料	¥13,000 (税込)	定員	10名
コース名	オープンソースプラットフォーム活用技術 ～ Android向けアプリケーションを作ってみよう～					
コース番号	日	程	時 間			
E5101	5/26 (木)、27 (金)		9:00～16:00			
使用機器	パソコン、Android開発環境、タブレット				総訓練時間	12H
受講要件	Javaプログラミングの基本知識を有する方					
訓練内容	マイコン制御設計・パソコン制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けたオープンソースプラットフォーム（Android）のアーキテクチャを理解し、携帯電話やモバイル端末向けアプリケーション開発プロセスを通して、オープンソースプラットフォームの活用技術を習得します。					
持参品	筆記用具					



訓練分類	Android関連		受講料	¥12,000 (税込)	定員	10名
コース名	スマートデバイスによるPLC制御技術 ～タブレットからPLCを制御しよう～					
コース番号	日	程	時 間			
E5201	12/15 (木)、16 (金)		9:00～16:00			
使用機器	PLC (三菱Qシリーズ)、ラダーサポートソフト、タブレット端末、負荷装置 (FAモデル) など				総訓練時間	12H
受講要件	「PLC制御の回路技術（ランプ制御編）」及び「オープンソースプラットフォーム活用技術」を受講された方または同等の知識・技能を有する方					
訓練内容	シーケンス（PLC）制御設計の生産性向上をめざして、効率化に向けたスマートデバイスへのアプリケーション作成を通して、無線LANとEthernet経由でPLCを制御する技術を習得します。					
持参品	筆記用具					



建築・居住系 おすすめコース

おすすめ コース

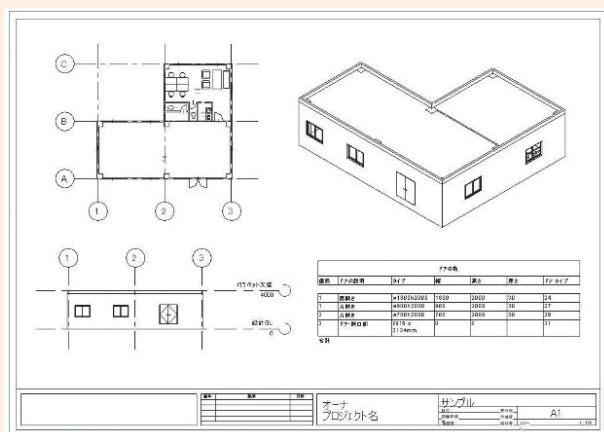
BIMを用いた建築生産設計技術

ReNEW

BIMソフトの1つであるRevitを学んでいくコースです。

設計図面を2次元および3次元で作成することができます。図面作成（修正含む）の際には全ての図面（平面図や立面図や3次元モデル等）が連携しているため、2次元CADよりも効率的に作成ができます。

建築設計業務に従事しており、これからBIMを活用しようとする方（BIMを使用してみたい方、BIM導入を検討している方）におすすめのコースです。



※作成例



P.48

おすすめ コース

事例で学ぶビルにおける 給排水衛生設備の保守管理技術



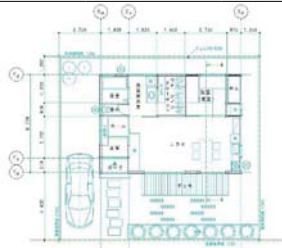
ビルのように多くに人が利用する建物の場合、水漏れや排水管のつまりなどのトラブルは頻繁に発生します。利用者が快適に過ごすためには、そのような時の対処方法を知っておくことはビルの管理者にとって必要不可欠です。

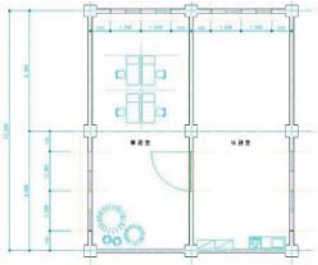
このセミナーでは、給排水設備や衛生設備の種類と構造に関する知識の習得や、実際の設備や工具を使用して衛生器具の取付けや排水管のつまり除去等の実習を行います。

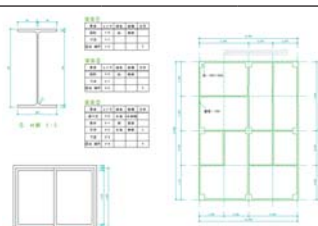
建物管理の仕事をされている方や今後検討している方におすすめのコースです。

P.51

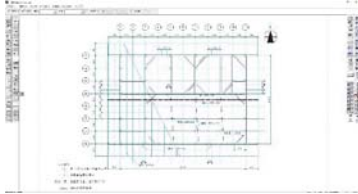
※各コースの詳細なカリキュラムはホームページでご覧いただけます。

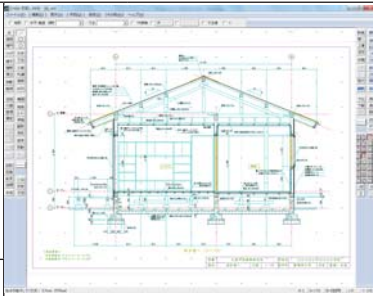
訓練分類	建築計画・設計	受講料	¥9,000 (税込)	定員	12名	
コース名	実践建築設計2次元CAD技術					
～コマンド操作から図面作成まで、図面を作図するのに必要な能力を習得できます～						
コース番号	日			時		間
H0101	5／14 (土)、15 (日)			9 : 00		～16 : 00
H0102	10／1 (土)、2 (日)			9 : 00		～16 : 00
使用機器	パソコン、汎用CAD (Jw_cad)			総訓練時間	12H	
受講要件	パソコンの基本操作ができる方 (主にJw_cad)					
訓練内容	実践的な木造建築図面 (一般図および詳細図) 作成業務の効率化をめざして、設計・製図支援ツール (2次元CADシステム) による作図実習を行い、効果的な建築図面の実践的な作成方法を習得します。					
	1. Jw_cadの概要 2. Jw_cadのコマンド操作 3. レイヤ設定 4. 平面図作成					
持参品	筆記用具					

訓練分類	建築計画・設計		受講料	¥9,000 (税込)	定員	12名
コース名	実践建築設計2次元CAD技術					
～コマンド操作から図面作成まで、図面を作図するのに必要な能力を習得できます～						
コース番号	日 程				時 間	
H0103	7/2 (土)、3 (日)				9 : 00～16 : 00	
使用機器	パソコン、汎用CAD (AutoCAD®2020)				総訓練時間	12H
受講要件	パソコンの基本操作ができる方、これからAutoCADを使用する方					
訓練内容	実践的なRC建築図面（一般図および詳細図）作成業務の効率化をめざして、設計・製図支援ツール（2次元CADシステム）による作図実習を行い、効果的な建築図面の実践的な作成方法を習得します。 1. AutoCADの概要 2. AutoCADのコマンド操作 3. レイヤ設定 4. 平面図作成					
持参品	筆記用具					

訓練分類	建築計画・設計	受講料	¥9,000 (税込)	定員	12名
コース名	実践建築設計2次元CAD技術（一般図編）				
～コマンド操作から図面作成まで、図面を作図するのに必要な能力を習得できます～					
コース番号	日 程			時 間	
H0201	4／16（土）、17（日）			9：00～16：00	
H0202	10／15（土）、16（日）			9：00～16：00	
使用機器	パソコン、汎用CAD（Jw_cad）			総訓練時間	12H
受講要件	パソコンの基本操作ができる方（主にJw_cad）				
訓練内容	建築関連図面として材料や部材の表現方法、設計・製図支援ツール（2次元CADシステム）による作図実習を行い、効果的な建築図面の実践的な作成方法を習得します。 1. 建築一般図と詳細図 2. Jw_cadの概要 3. 種々の図面の構築手法 4. 建築材料図				
持参品	筆記用具				

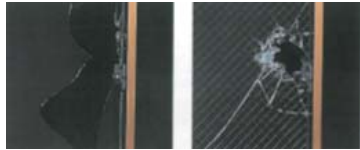
訓練分類	建築計画・設計		受講料	¥9,000（税込）	定員	12名
コース名	実践建築設計2次元CAD技術（建築図編）					
～コマンド操作から図面作成まで、図面を作図するのに必要な能力を習得できます～						
コース番号	日 程				時 間	
H0301	4／23（土）、24（日）				9：00～16：00	
H0302	10／22（土）、23（日）				9：00～16：00	
使用機器	パソコン、汎用CAD（Jw_cad）				総訓練時間	12H
受講要件	パソコンの基本操作ができる方（主にJw_cad）					
訓練内容	実践的な木造建築図面作成業務の効率化をめざして、設計・製図支援ツール（2次元CADシステム）による作図実習を行い、効果的な建築図面の実践的な作成方法を習得します。 1. Jw_cadの概要 2. レイヤ設定 3. 平面図作成 4. 平面図を利用したその他の図面作成について					
持参品	筆記用具					

訓練分類	建築計画・設計		受講料	¥9,000 (税込)	定員	12名
コース名	実践建築設計2次元CAD技術（構造図編）					
～コマンド操作から図面作成まで、図面を作図するのに必要な能力を習得できます～						
コース番号	日 程				時 間	
H0401	1／28（土）、29（日）				9：00～16：00	
使用機器	パソコン、汎用CAD（Jw_cad）				総訓練時間	12H
受講要件	パソコンの基本操作ができる方（主にJw_cad）					
訓練内容	木造工事における伏図の収まりの検討など作業の効率化をめざして、主に木造建築物に係る構造図作成に必要な知識を理解し、効率的な作業方法を考慮した図面作成法を習得します。 1. Jw_cadの概要 2. レイヤ設定 3. 平面図作成 4. 平面図を利用した構造図作成について					
持参品	筆記用具					

訓練分類	建築計画・設計		受講料	¥9,000（税込）	定員	12名
コース名	実践建築設計2次元CAD技術（詳細図編）					
～コマンド操作から図面作成まで、図面を作図するのに必要な能力を習得できます～						
コース番号	日 程				時 間	
H0501	2／25（土）、26（日）				9：00～16：00	
使用機器	パソコン、汎用CAD（Jw_cad）				総訓練時間	12H
受講要件	パソコンの基本操作ができる方（主にJw_cad）					
訓練内容	仕上工事における収まりの検討など作業の効率化をめざして、平面詳細図の読図による実践的な施工図作成に必要な知識を理解し、効率的な作業方法を考慮した仕上工事のための施工図作成法を習得します。 1. Jw_cadの概要 2. レイヤ設定 3. 平面図作成 4. 平面図を利用した詳細図作成について					
持参品	筆記用具、電卓					

訓練分類	建築計画・設計	受講料	¥9,500 (税込)	定員	12名
コース名	実践建築設計3次元CAD技術	NEW			
～3次元モデルの作成とそれを用いたプレゼンテーション技術を習得できます～					
コース番号	日 程			時 間	
H0601	6／11 (土)、12 (日)			9：00～16：00	
H0602	9／10 (土)、11 (日)			9：00～16：00	
H0603	2／11 (土)、12 (日)			9：00～16：00	
使用機器	パソコン、3次元ソフト (3Dマイホームデザイナー PRO9)			総訓練時間	12H
受講要件	パソコンの基本操作ができる方				
訓練内容	建築設計業務の作業効率化をめざして、施主に対する提案を可視化する3次元モデルの作成方法や各種図面、パース画像、ウォークスルー (モデルの周回) の作成方法について習得します。 1. 3次元モデルの作成 2. パース画像の作成 3. ウォークスルー (モデルの周回) の作成 4. プレゼンテーションボードの作成			 ※作成例です	
持参品	筆記用具				

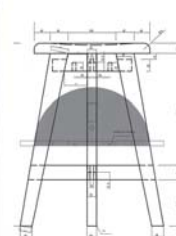
訓練分類	建築計画・設計	受講料	¥17,500 (税込)	定員	12名
コース名	BIMを用いた建築生産設計技術		ReNEW		
～ BIMの使用方法を習得できます～					
コース番号	日 程			時 間	
H0701	7／28 (木)、29 (金)			9：00～16：00	
H0702	12／3 (土)、4 (日)			9：00～16：00	
使用機器	パソコン、BIMソフト (Revit)			総訓練時間	12H
受講要件	パソコンの基本操作ができる方 (BIMソフトをこれから使用・導入する方)				
訓練内容	施工計画・施工管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化 (改善) に向けた3次元モデル作成実習を通して、BIMに関する技術を習得します。 1. 3次元モデルの作成 2. 各種図面、パース画像の作成 3. 集計表 (仕上げ表等) の作成 4. その他の機能				
持参品	筆記用具			※作成例です	

訓練分類	建築計画・設計	受講料	¥10,000 (税込)	定員	12名
コース名	戸建住宅の防犯設計実践技術				
～一戸建て住宅の外構計画も習得できます～					
コース番号	日 程			時 間	
H0801	9／3（土）、4（日）			9：00～16：00	
使用機器	各種防犯用品機器見本			総訓練時間	12H
受講要件	建築設計業務に携わっている方				
訓練内容	戸建住宅の防犯設計技術による高付加価値化をめざして、侵入犯罪の特徴や傾向を理解し、設計課題実習を通して戸建住宅の防犯設計技術を習得します。 1. 防犯環境設計手法 2. 防犯設備 3. 現在の取組 4. 防犯計画実習				
持参品	筆記用具				

訓練分類	建築計画・設計	受講料	¥10,000（税込）	定員	12名
コース名	建築物の積算・見積り実践技術				
～建物の躯体から仕上までの積算を一連の流れで習得できます～					
コース番号	日 程			時 間	
H0901	11／12（土）、13（日）			9：00～16：00	
使用機器	パソコン、表計算ソフト、電卓			総訓練時間	12H
受講要件	パソコンの基本操作ができる方（主にJw_cad）				
訓練内容	鉄筋コンクリート建物の躯体工事に必要な材料の把握と低コスト化をめざして、躯体の数量積算手法とその改善技術を習得します。				
	1. 課題提示 2. 建築積算の概要 3. 各部の積算と集計及びデータの確認 4. 型枠・鉄筋・コンクリート工事の積算 5. 見積書作成				
持参品	筆記用具、電卓				

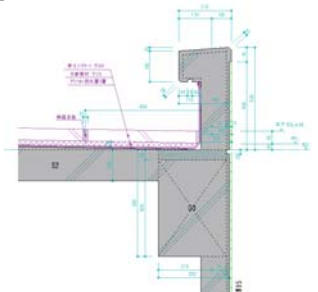
躯体工事の積算

訓練分類	木材加工	受講料	¥15,500 (税込)	定員	12名
コース名	木材加工技術における問題解決法と品質の向上				
～スツールの製作を通して木材加工技術を学べます～					
コース番号	日 程			時 間	
H1001	2／4 (土)、5 (日)、11 (土)			9：00～16：00	
使用機器	大工道具一式、電動工具、木工機械			総訓練時間	18H
受講要件	木材加工業務に携わっている方				
訓練内容	木材加工製品の高付加価値化をめざして、框組構造や板組構造の木組み製作の実践的知識および技術を習得します。 1. 設計概要 2. 規矩術について 3. 木組み製作実習 4. 組立て・調整 5. 品質の向上				
持参品	筆記用具、作業しやすい服、大工道具一式 (貸出可)				



訓練分類	木材加工	受講料	¥15,500（税込）	定員	12名
コース名	振れ隅工法の加工実践技術				
NEW					
～振れ隅木、扇垂木の墨付け・加工・組立てができるようになります～					
コース番号	日 程			時 間	
H1101	12／10（土）、11（日）			9：00～17：00	
使用機器	大工道具一式			総訓練時間	14H
受講要件	建築大工関連業務に携わっている方				
訓練内容	建築・構造部材加工（木材）の現場力強化をめざし、振れ隅工法による墨付け・加工・組立て実習を通して、技能及び技術を習得します。 1. 各種小屋組工 2. 規矩術について 3. 現寸図作成 4. 墨付作業 5. 加工実習 6. 組立て・調整				
持参品	筆記用具、作業しやすい服、大工道具一式（貸出可）				



訓練分類	建築施工・管理		受講料	¥13,000 (税込)	定員	12名
コース名	建築施工図作成・管理支援技術 ～平面詳細図から施工図（躯体を含む）の作図を習得できます～					
コース番号	日 程			時 間		
H1201	11／26（土）、27（日）			9：00～16：00		
使用機器	パソコン、汎用CAD（Jw_cad）				総訓練時間	12H
受講要件	パソコンの基本操作ができる方（主にJw_cad）					
訓練内容	建築施工管理業務の効率化をめざして、施工図作成のルールを理解し、図面データの運用手法を習得します。 1. 課題提示 2. CADカスタマイズ演習 3. 躯体施工図作成演習 4. データ確認と運用手法					
持参品	筆記用具					

訓練分類	内装仕上げ工事		受講料	¥12,500 (税込)	定員	12名
コース名	壁装施工の実践技術		NEW			
～壁装施工実習を通して、下地調整や壁紙張りについて学べます～						
コース番号	日 程			時 間		
H1301	8／21 (日)、27 (土)、28 (日)			9：00～16：00		
使用機器	内装道具一式			総訓練時間	18H	
受講要件	内装関連業務に携わっている方					
訓練内容	建築物における壁装作業の現場力強化をめざして、壁紙を用いた壁装仕上げ作業に関する知識及び技能・技術を習得します。 1. 壁装施工の要領（壁紙の種類、下地調整、道具等） 2. 施工実習（施工計画、下地調整、壁紙張り実習） 3. 施工チェック、改善提案					
持参品	筆記用具、作業しやすい服、内装道具一式（貸出可）					

※実習例です

訓練分類	建築設備工事		受講料	¥16,000 (税込)	定員	8名
コース名	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術					
～家庭用エアコンの取り付けと取り外しの、具体的手順がわかります～						
コース番号	日 程			時 間		
H1401	10／29 (土)、30 (日)			9：00～16：00		
使用機器	家庭用エアコン、配管用工具、真空ポンプ、ゲージマニホールド、冷媒充填用はかり				総訓練時間	12H
受講要件	エアコンの据付や移設の作業をしている方または今後検討している方					
訓練内容	住宅等で使用する家庭用ルームエアコンを使用して、工具の使い方・据え付け・温度測定・冷媒補充・取り外し方まで実習を通して習得します。 1. エアコンの仕組み 2. 施工作業（工具の使い方、銅管加工、配管接続、配線、気密試験、真空引き） 3. 試運転 4. 冷媒補充 5. 取り外し（ポンプダウン）					
持参品	筆記用具、作業しやすい服装（長袖）、運動靴、作業帽、作業用手袋					

訓練分類	建築設備保全		受講料	¥12,500（税込）	定員	10名
コース名	事例で学ぶビルにおける給排水衛生設備の保守管理技術					
～つまりや漏水等のトラブル発生時の対処法を習得できます～						
コース番号	日 程				時 間	
H1501	9／13（火）、14（水）、15（木）				9：00～16：00	
使用機器	衛生器具、配管用具				総訓練時間	18H
受講要件	建物管理の仕事をしている方または今後検討している方					
訓練内容	ビル等で使用する衛生設備を使用して、工具の使い方・取り付け・トラブル対処法を実習を通して習得します。 1. 給排水設備の種類と構造 2. 衛生設備用工具の使い方 3. 漏水による故障の修理 4. 衛生器具の取り付け・取り外し 5. トイレのつまり対処法					
持参品	筆記用具、作業しやすい服装（長袖）、運動靴、作業帽、作業用手袋					

新型コロナウイルス感染防止対策について

ポリテクセンター広島では、安心して受講いただける環境づくりに努めています。

- 各棟入口に非接触式体温計・アルコール消毒液を設置しています。



- セミナー実施場所にアルコール消毒液を設置しています。



- 教室には飛沫感染症防止のパーテーションを設置しています。



- 受講者の方には毎朝、体調チェック表の提出をお願いしています。

【体調チェック表（能力開発セミナー受講者用）】
※必ず毎朝、朝の検温時に提出してください。

① 咳・発熱・鼻水（呼吸器症状）はありますか？	はい・いいえ
② 強いだるさ（倦怠感）や頭痛・嘔吐・下痢はありますか？	はい・いいえ
③ 喉痛・喉が乾く・喉が腫れる・喉が痛い・声が出ない・声がかすみ・声がかたはありますか？	はい・いいえ
④ 呼吸している時に上のような症状はありますか？	はい・いいえ
⑤ 新型コロナウイルス感染症の症状に類似した症状はありますか？	はい・いいえ
⑥ 過去14日以内に発熱はありましたか？	はい・いいえ
⑦ 発熱（37.5℃以上）はありましたか？ ※発熱の原因が不明な場合は、必ずしも発熱の原因が新型コロナウイルス感染症とは限りません。また、発熱の原因が不明な場合は、必ずしも発熱の原因が新型コロナウイルス感染症とは限りません。また、発熱の原因が不明な場合は、必ずしも発熱の原因が新型コロナウイルス感染症とは限りません。	はい・いいえ

能力開発セミナー受講者
氏名：____ 氏名：____ 氏名：____
提出日：____月____日____日

【お願い】
この表は、新型コロナウイルス感染症の予防と、発熱・発熱の原因が不明な場合は、必ずしも発熱の原因が新型コロナウイルス感染症とは限りません。また、発熱の原因が不明な場合は、必ずしも発熱の原因が新型コロナウイルス感染症とは限りません。また、発熱の原因が不明な場合は、必ずしも発熱の原因が新型コロナウイルス感染症とは限りません。

【お問い合わせ先】
広島県職業能力開発センター 事務局
TEL: 082-245-4300
FAX: 082-245-4301

- 食事場所（訓練生ホール）は座席の間隔をあけ、距離が近い場所にはパーテーションを設置しています。



- 食事中や喫煙時などマスクを外した状態での会話は控えていただくようお願いしています。





よくあるご質問と回答

Q1 申し込むにはどうしたらよいですか？

- A1** お申し込みは本冊子裏表紙の「受講申込書」をコピーして必要事項を記入のうえ、FAXまたは郵送にてお申し込みください。
本冊子4ページ「受講申込手続きについて」をご覧ください。
「受講申込書」はホームページ (<https://www3.jeed.go.jp/hiroshima/poly/>) からダウンロードできます。

Q2 申し込む条件はありますか？

- A2** 各コースを学ぶ前提となる知識・技能を有する方が対象です。コースにより内容や受講環境が異なります。お申込みに際し、前提となる知識等に不安がある、受講環境に配慮が必要と思われるなどありましたら、まずは事前にご相談ください。

Q3 受講申込書になぜ生年月日を記入する必要があるのですか？

- A3** 所定の要件（訓練時間の8割以上かつ12時間以上の出席）を満たした方に修了証を発行しており、そこに記載する必要があるためです。

Q4 セミナーの詳しい内容を確認することはできますか？

- A4** 詳細なカリキュラムはホームページでご覧いただけます。より専門的な内容につきましては、担当講師が説明いたしますのでお問い合わせください。

Q5 希望コースが定員に達している場合どうしたらよいのですか？

- A5** 「キャンセル待ち」として申込みを受け付けることができます。キャンセルにより定員に空きが生じた時点で、連絡いたします。

Q6 申し込み後に、受講者を変更することはできますか？

- A6** FAXで下記必要事項を記入のうえ、ご連絡ください。申込の際使用された受講申込書の控えがございましたら「受講者変更」に○をしてFAXしてください。
※必要事項（コースNo、コース名、変更前の受講者名、変更後の受講者名および生年月日）

Q7 受講料の支払い方法は？

- A7** 請求書を受領後、開講日の10日前（本冊子68ページのカレンダーの赤字日除く）までに、記載された銀行口座にお振り込みください。受講料は税込金額を掲示しておりますので請求額をお支払いください。振込み手数料はお客様負担となります。

Q8 申し込みをキャンセルするにはどうしたらよいですか？

- A8** FAXにてご連絡ください。申込の際使用された受講申込書の控えがございましたら、「キャンセル」に○をしてFAXしてください。控えが無い場合は、任意の用紙に記入して送られてもかまいません。
開講日の10日前（本冊子68ページのカレンダーの赤字日除く）の16：00までのキャンセルの場合は受講料を返金させていただきますが、それ以降の場合は返金できませんのでご注意ください。

Q9 申し込んだセミナーが中止になることはありますか？

- A9** 受講申込みが一定数に達しない場合などは、コースの中止または日程変更をさせていただく場合がありますので、ご了承ください。
なお、コース中止の場合、受講料は返金いたします。
※中止、日程変更は、10日前（本冊子68ページのカレンダーの赤字日除く）までにご連絡いたします。
※新型コロナウイルス感染拡大に伴う場合は急遽、中止や日程変更させていただく場合があります。

Q10 申し込みやキャンセルの開講日の10日前（巻末のカレンダーの赤文字日除く）の具体的な数え方を教えてくださいか？

A10 開講日の前日から、黒文字（本冊子68ページ参照）のみを数えて10日前です。

【例1】4月22日（金）開講 → 4月8日（金）

【例2】7月27日（水）開講 → 7月12日（火）

なお、申し込み・キャンセルの受付は16：00までとなっております。

**Q11 受講欠席する場合連絡する必要はありますか？
またその場合、配布されるテキストは頂けますか？**

A11 電話またはFAXにてご連絡ください。セミナー終了後にテキスト等を送付させていただきます。

Q12 受講する際の服装・持参品はどのようにしたらよいのですか？

A12 本冊子、コース詳細の持参品欄に記載してあります。また、受講決定後送付する「受講票」の持参品欄にも記載してあります。

Q13 セミナー会場（教室）へはどう行けばいいのですか？

A13 事前に送付する「受講票」に会場を記載しています。
コース開始日に、本館玄関ホールの場合案内表示により確認し、直接会場へお越しください。

Q14 駐車場はありますか？

A14 ありますが、駐車台数に限りがありますので、受講申込書に駐車場希望の有無を記入していただき、駐車許可証の交付を受けてください。
当センターへのアクセスは、本冊子67ページのアクセスマップをご参照ください。

Q15 セミナー会場での昼食は、どうしたらよいですか？

A15 当センターには食堂がありませんので周辺の飲食店、コンビニなどをご利用ください。教室内では飲食できませんのでお弁当などは訓練生ホールをご利用ください。
電子レンジ、給湯設備がございます。

Q16 遠方からの受講申込みですが近隣に宿泊施設はありますか？

A16 近隣にはありませんので、市内のビジネスホテルなどをご利用ください。

Q17 台風等の悪天候の場合、休講になりますか？

A17 原則として実施いたします。（ただし、警報、公共交通機関の状況により、休講または中止することがございます。）

Q18 受講受付の完了について

A18 受講受付が完了しましたら、請求書を送付いたします。なお、お申し込み後に定員に達していた場合は「キャンセル待ち」として、受講受付を完了したことをお電話にて連絡いたします。

企業・団体単位での研修をお考えなら

オーダーメイドセミナー

ポリテクセンター広島では、公開中の能力開発セミナーのほか、事業主様や事業主団体様のご要望に応じて、**訓練内容・日程・時間帯**を個別に相談しながら計画、実施する**オーダーメイドセミナー**が可能です。

自社の生産現場に即した研修を実施したい

担当者や機器・場所が不足して研修が行えない

公開中のセミナーでは、日程が合わない

このような課題を抱えている皆様をサポートします。

オーダーメイドセミナーのメリット

- ①企業が生産活動において抱えている課題の解決や業界特有の職務内容に応じたカリキュラムが編成できます。
- ②希望する開催日等をご相談の上、訓練コースを設定できますので、計画的な人材育成が行えます。
- ③社員教育に必要な、講師、機器、研修会場等のご心配が不要です。

オーダーメイドセミナー計画のポイント

- ①本冊子13ページ以降でご案内している公開中の能力開発セミナーコースは、オーダーメイドセミナーとして計画できます。（ご案内にないコースについても、ご相談に応じています。）
- ②会場は、当センターとなりますが、実施内容により出張セミナーにも対応できます。
- ③受講者数は、**5名様以上**必要となります。（協力会社、系列会社等でもかまいません。）
- ④訓練時間は、1コース**12時間以上**です。訓練の日程や時間は、ご相談ください。
- ⑤費用（受講料）は、教材及び当センターが定める諸経費を含めて提示いたします。（出張セミナーの場合は、別途講師の交通費等の諸経費が必要です。）



（内容、日程、受講者数など）
ご相談対応

受講料見積額の提示
実施内容のご提案

実施内容、受講料の確認

受講料の請求とご入金

セミナーの実施

オーダーメイドセミナーの活用事例

■ 2020、2021年度 実施コース

2020、2021年度に事業主様・事業主団体様よりオーダーを承り、実施したオーダーメイドセミナーコースの一例です。

訓練分類	コース名	訓練時間
機械	実践機械製図（投影法・図示法編）	15時間
	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術	15時間
金属	超音波探傷技術による欠陥評価	14時間
電気・電子	製造現場におけるLAN活用技術	12時間
	無線LANを用いたデータ伝送技術	12時間
	CADによる電気設備の設計技術	12時間
	シーケンス制御による電動機制御技術	18時間
居住	実践建築設計2次元CAD技術	12時間

オーダーメイドセミナー対応可能コース 一例

公開中の能力開発セミナーコース以外でも、以下のコースのように対応可能な場合がありますので、お問い合わせください。

訓練分類	コース名	時間
機械設計	3次元CADを活用したアセンブリ技術	12時間
機械加工	フライス盤加工応用技術	19時間
溶接	チタンのTIG溶接実践技術	12時間
非破壊検査	溶接・品質改善のための試験・検査実践	18時間
	溶接・品質管理技術に活かす磁気探傷	24時間

お問い合わせ先

訓練課 セミナー担当

TEL：082-245-4338

FAX：082-245-3926

従業員の課題解決力を強化したいとお考えなら

生産性向上支援訓練

従業員の課題解決力を強化して生産性をアップさせたい企業の皆様へ、専門的知見を有する民間機関等と連携して、課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。

生産性向上支援訓練 3つのポイント

- 1 企業ごとの課題に応じてオーダーメイドで訓練を実施！**
 - ・生産管理、IoT・クラウド活用、組織マネジメント、マーケティング、ITの活用など、あらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラムを用意
 - ・企業ごとの課題やニーズに応じてカリキュラムをカスタマイズして実施します
- 2 訓練は自社会議室で受講可能！**
 - ・訓練は自社会議室で受講可能（専門の講師を企業に派遣します）
 - ・訓練日時も企業の都合に合わせて事前に調整できます
- 3 受講しやすい料金設定！**
 - ・受講料は1人当たり¥2,000～6,000（税別）
 - ・条件を満たす場合は人材開発支援助成金の利用も可能です



‘21年度
実績
(全国)

受講者数
※2021.9月末実績

22,172人

訓練コース数
※2021.9月末実績

1,905社

利用者
の声

- ・自分の目標が明確になり、そのために何をすべきかということをしっかりと考える機会が持てた。
- ・現場の役職や職員への指導や業務改善につながる。
- ・目標に対してどう行動したら良いか学べた。自社の弱みを知ることで、どう改善したら良いか考えることができた。

訓練受講までの流れ

課題や方策の整理

・当センターの担当者が企業を訪問し、人材育成に関する課題や方策を整理します。

訓練コースの
コーディネート

・相談内容を踏まえて、課題やニーズに応じた訓練コースを提案します。

訓練受講

・所定の期日までに受講料の支払い等の手続を行い、訓練を受講してください。

※予算に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。

※相談内容によっては、少人数から受講できるオープンコースのご利用を提案する場合があります。

人材開発支援助成金のご案内

生産性センターが実施する職業訓練を従業員に受講させた事業主の方は、人材開発支援助成金を利用して、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部当の助成を受けることができます。

助成金の利用に当たっては、一定の条件がありますので、詳しくは当センターの生産性センター業務課にお問い合わせいただくか、厚生労働省ホームページをご確認ください。

人材開発支援助成金

Q 検索

カリキュラム (例)

B. 組織マネジメント		組織力強化のための管理
	組織力強化	
コースのねらい	組織における管理者の役割や、組織力の強化のための具体的な手法を理解し、組織目標の達成に向けた強い組織の構築手法を習得する。	
講義内容	「基本項目」	「主な内容」
	■ 目標達成における管理者の役割	・ 組織と組織間における管理者の役割 ・ 組織目標と目標設定方法 ・ ファシリテーション ・ 行動分析
	■ 組織力の強化	・ 組織の強みと弱み ・ 強い組織の条件 ・ 組織内の情報共有
演習	・ 組織力強化に係る課題と改善策の検討演習 ・ ロールプレイングによる情報伝達演習 ・ 組織目標設定演習	
D. データ活用		業務に役立つ表計算ソフトの関数活用
	表計算ソフト活用	
コースのねらい	業務の効率化を目指して、事務処理に必要なデータ処理における表計算ソフトの関数の効果的な活用方法を習得する。	
講義内容	「基本項目」	「主な内容」
	■ データの処理	・ 関数とは ・ 計算式の入力（合計、平均） ・ 絶対参照と相対参照
	■ 関数の実務活用	・ 論理関数（IF,AND,OR等） ・ 検索関数（VLOOKUP等） ・ 情報関数（ISERROR等） ・ その他の関数
演習	・ データ演算演習 ・ 関数を活用した売上実績のデータ処理 ・ 関数を活用した営業実績のデータ処理	
B. 生涯キャリア形成		作業手順の作成によるノウハウの継承
	技能・ノウハウ継承	
コースのねらい	後輩従業員へのノウハウの継承を目指して、中堅・ベテラン従業員の作業の見える化を行い、後輩従業員が習得すべき作業手順の作成に係る知識と技能を習得する。	
講義内容	「基本項目」	「主な内容」
	■ ナレッジマネジメント	・ 知識伝承の重要性 ・ ナレッジの整理
	■ 作業分解	・ 作業分解とは ・ 作業分解のポイント
	■ 作業手順の作成	・ 作業分解された技能の整理 ・ 作業手順の提示方法（紙媒体または動画等） ・ 作業手順の作成と評価
演習	・ ノウハウのマニュアル（文書）化演習 ・ 機械加工作業のビデオを題材とした作業分解演習 ・ 作業手順書の作成演習	

お問い合わせ先

コース一覧はホームページでご覧いただけます。

生産性センター業務課

TEL：082-248-1532

FAX：082-241-4734

ポリテク広島



Q 検索

技能を持った 人材確保をお考えなら

ポリテクセンター広島では

離職者の方々を対象として、新たな職業に必要な専門的知識や技能を身につけていただくための公共職業訓練を実施しており、この訓練を受けた訓練生の無料職業紹介事業を行っています。

採用のご予定がありましたら、ぜひポリテクセンター広島の訓練生の採用をご検討ください。

訓練生の採用を
ご検討ください

実施している訓練コース

CAD/CAM科（6か月訓練）

前半は機械製図の知識、2次元CAD、3次元CADの活用法を学び、後半は測定作業及びNC工作機械のプログラミング、マシニングセンタ、CAMを学びます。併せて金属製品製造の知識と技術を習得します。



NCオペレーション科（6か月訓練）

機械製図、測定、普通旋盤、フライス盤、NC旋盤、マシニングセンタなど、工作機械の活用法を専門に学び、課題の部品製作、組立てなどをグループで計画を立てて行います。



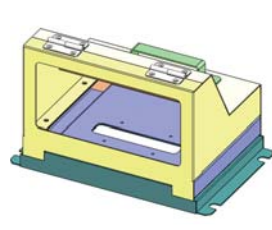
金属加工科（6か月訓練）

精密板金と溶接を中心とした金属加工の技能と知識を習得します。修了までに被覆アーク溶接、半自動アーク溶接、ティグ溶接などの溶接技法、およびその関連技術に関する基礎的な技能・技術を学びます。



シートメタルCAD科（6か月訓練）

金属関連産業への就職を目指して、「ものづくり」に対応できる人材（CAD/CAM技術者・機械板金・溶接技術者）を育成します。修了までに、機械・板金図面の作成及び機械板金加工の基礎と薄板溶接に関する技能・技術を習得します。



電気設備エンジニア科（6か月訓練）

電気工事関連では、ケーブル工事・金属管工事等に必要な技能・技術を習得し、通信設備関連では、ネットワーク配線構築、LAN設定などを学びます。また、関連知識として消防設備、空調設備についても学びます。



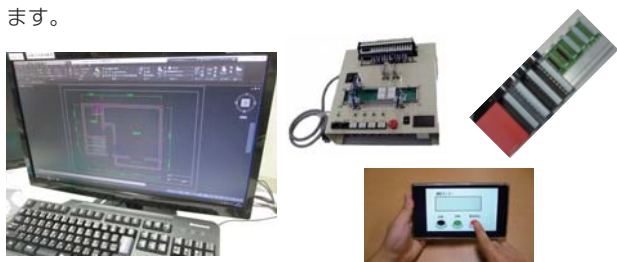
生産制御プログラミング科（6か月訓練）

製造ラインの自動化システムの制御において必要な制御技術、配線設計を学びます。また、自動制御の配線・保全の関連知識と技能及び、これらに欠かせない図面の作図法を、CADを通じて習得します。



ICT生産サポート科（6か月訓練）

第4次産業革命に対応した生産現場内のICT化を推進するためのCAD、自動制御の作成、WEBシステムやスマートフォン・タブレット端末を活用したプログラム等に関する技能・知識を習得します。

**住宅リフォーム技術科（6か月訓練）**

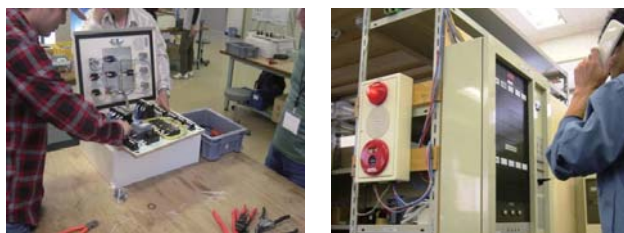
木造住宅の解体からリフォーム施工（構造材・内装・外装）を行い、住宅の施工技術を学びます。また、パソコンを利用した工事関係書類、CADによる図面作成、建築の構図、法規等を通して、リフォーム知識を深めます。

**住環境プランニング科（4か月訓練）**

住宅構造の把握や基本設計に必要な知識と技術を身につけ、住宅の付加価値向上（リノベーション）に必要なプランニング技術を学びます。また、CADソフトを用いた企画提案技術を学びます。

**ビル管理技術科（6か月訓練）**

建物を利用する人に快適な環境を提供するためのメンテナンスの技術を習得します。空調設備・給排水設備・電気設備・消防設備の管理業務（保守・点検作業）に関する技能と関連知識を学ぶことができます。

**採用企業の声****A社（板金部品製造業・修理業）**

当社で働いているポリテクセンター広島は、仕事に積極的に取り組み、レーザー加工、CAD・曲げ加工・溶接等、さまざまな作業で活躍しています。

未経験者と比べて、仕事に必要な溶接関連の資格や基礎技能、知識を習得し、ものづくりの基礎も訓練で学んでいるので、ものづくりに対する興味、やる気を持っている人が多く、短期間で戦力になってくれます。

B社（自動車製造業）

現在ポリテクセンター広島から4名採用しており、設計、製造管理、機械加工の各部門で活躍しております。

ポリテクセンター出身の方は、JIS製図や機械加工の基本を学んでいるので理解が早く、大変助かっております。それぞれの業務において、特に後工程を意識することが重要であり、設計等の業務においても機械加工の知識が必ず役に立ちます。業界を取り巻く環境も年々変わっており、常に勉強していく姿勢が必要です。

C社（電気設備工事業）

当社では、未経験者を採用する場合、ポリテクセンター広島の訓練の受講を勧めています。ポリテクセンター広島の修了生は、電気の基本的な知識や技能を身に付けているので資格取得時など大変助かっています。受講中は、基礎的な知識や技能をしっかり身に付けてきてください。さらに、仕事においては、より積極性や目標を持って取り組む姿勢を持った訓練生を期待します。

D社（不動産・住宅リフォーム業）

リノベーションに関する仕事は、幅広い知識と経験が求められます。職業訓練では実務に直結する知識、技術を習得することは難しいですが、修了生は建築用語、CAD作業などの基本的な知識、技能を習得しているので、理解が早く、スムーズに業務に適応できました。

今後も、情熱があり、お客様と一緒に喜びを分かち合える方の入社を期待します。

お問い合わせ先

訓練生、修了生の採用に関するお問い合わせは、随時受け付けております。お気軽にご連絡ください。

訓練生それぞれの求職情報はホームページでご覧いただけます。

訓練課 就職情報室

TEL：082-245-0234 FAX：082-243-8150

企業実習生受け入れ企業の募集について

ポリテクセンター広島では、55歳未満の方を対象として、当センターでの訓練（約5か月）と企業での実習（約1か月）を組み合わせ、職業訓練を実施しています。企業実習による訓練を実施していただける企業を探しております。

受け入れをお願いする訓練科

金属加工科（短期デュアル）

板金、溶接など金属材料加工に必要な技能・技術及び関連知識とともに就職に有利な資格の取得を目指します。また、企業実習を通じて、企業現場の技能と現場対応力を身に付けます。



電気設備エンジニア科（短期デュアル）

屋内配線設計と電気設備の施工のほか、関連知識として自動制御の配線と制御方法等を習得します。また、企業実習を通して企業現場の技能と現場対応力を身に付けることができます。



NCオペレーション科（短期デュアル）

機械製造業の機械工作に関する精密測定、機械加工、NC加工の技能・技術を専門的かつ総合的に学びます。また、企業実習を通じて、企業現場の技能と現場対応力を身に付けます。



実習生について

企業実習に入るまでの5か月間は、ポリテクセンター広島において専門分野の知識・技能を習得するための訓練・安全教育を受講しています。

企業実習の受入のメリット

- 職場での実習により、訓練生の適性及び人柄等を見極めることができ、即戦力になる人材の採用につなげることができます。（訓練生本人の了解が前提ですが、訓練修了後そのまま採用することも可能です。）
- 訓練生には、民間保険（職業訓練生総合保険等）の加入、及び労災保険の特別加入により、万一の事故、災害発生にあらかじめ備えさせています。（労働災害保険は当センターにおいて加入します。）
- 企業実習の訓練期間中、訓練生に対する賃金の支払いは必要ありません。
- 訓練生の人数、期間に応じて、委託費をお支払いします。

訓練スケジュール例

1か月目	2～5か月目	6か月目	7か月目
		◎企業実習	
◎導入講習 専門訓練前の基礎訓練 (ビジネスマナー・パソコン等)	◎専門訓練		◎専門訓練 (企業実習後のフォローアップ訓練)

お問い合わせ先

企業実習に関するお問い合わせは、随時受け付けております。お気軽にご連絡ください。

訓練課 離職者訓練担当

TEL : 082-245-0230

社員教育をする場所をお探しなら 施設開放

施設利用サービス

事業主様や事業主団体様が人材育成を目的とした研修の場としてポリテクセンター広島の施設設備（教室、実習場、機器等）をご利用いただけます。

- （例）①事業主様や事業主団体様が自ら行う職業訓練、技能・技術研修等
②各種資格、検定試験やその準備講習

利用可能な施設

■本館大教室（定員：60人）



■研修棟 203 教室（定員：9人）



■多目的棟実習場



上記の教室や実習場をはじめ、当センターの大・小教室（最大 60 名まで）や実習場等がご利用いただけます。
※新型コロナウイルス感染予防のため、従来の定員の半数程度で運用しています。

利用可能日

当施設の業務運営に支障がない場合、土日、祝日も含めてご利用できます。（ただし、年末年始は除きます。）

利用時間帯

ご利用になれる時間帯は次のとおりです。（準備、片付けの時間も含みます）。

【平日】8：45～17：00 【土日祝日】8：45～17：00 ※1時間単位でのご利用となります。

上記以外の時間帯にご利用を希望される場合は、ご相談ください。

利用料金

利用する施設設備等により料金が異なります。

＜ご利用料金例＞【利用時間】9：00～16：00（7H）【利用施設】1時間当たり450円（税込）の教室を利用した場合
（450円（使用料）×7H）+150円（※）=3,300円 ※1件につき通信費等として、150円（税込）頂きます。

利用方法・手続き

- ①センターに電話にて、空き状況等をご確認ください。その際、担当者より施設の利用目的・利用希望日等を確認させていただきます。
- ②当センターより「施設設備使用申請書」を送付しますので、必要事項をご記入の上、速やかに提出してください。利用日2週間前までに申請書が提出されない場合はキャンセルとさせていただきます。
- ③後日、「施設設備使用承諾通知書」、「請求書」等をお送りしますので、利用日の1週間前までに利用料を納入してください。
- ④キャンセルされる場合は、利用日1週間前までにご連絡ください。1週間を越えますとお振り込みいただいた利用料は返金できませんのでご了承ください。

社員教育の講師をお探しなら 講師派遣

事業主様や事業主団体様が自社、会員企業の従業員を対象とした研修や人材育成を目的とした研修を実施する際に、当センターの講師を派遣する支援を行っております。講師の派遣を希望される場合は、お気軽にご相談ください。施設利用と併せてのご利用も可能です。

お問い合わせ先

訓練課 施設利用・講師派遣担当
TEL：082-245-4338 FAX：082-245-3926

障害者雇用について 相談したいとお考えなら

広島障害者職業センター

広島障害者職業センターは

「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が設置・運営しています。広島障害者職業センターでは、障害者の雇用の促進と職業の安定のために、地域の公共職業安定所（ハローワーク）等と連携して、以下の業務を行っています。

企業に対して

障害者の受け入れ、雇用管理、休職中の方の職場復帰に向けての支援、施設改善に関する助言、援助など

障害者に対して

就職の希望に関する相談、職場に適應するための援助、就職・復職のための支援

障害者の雇用を考えている、あるいは雇用している 企業に対して以下の支援を行います

企業の要望

採用に当たって

- 障害者の雇用をどのように進めたらよいか知りたい
- 職務・職域をどのように探したらよいか分からない

受け入れの準備の際に

- 社内でのコンセンサスを形成したい
- 雇用管理体制を構築したい
- 作業環境・設備を改善したい

具体的受け入れ

- 職務内容に適した人を採用したい
- どのように仕事を教えたらよいか知りたい

職場定着・適応・復帰

- 職場適応に課題を有する障害者の雇用管理の方法を知りたい
- キャリアアップ、配置転換を考えたい
- 休職者、中途障害者の職場復帰をすすめたい

障害者職業センターが行う支援

障害者雇用の考え方に関する助言

- ◆ 障害者雇用支援制度のガイダンス
- ◆ 採用計画、配置、労働条件等に関する助言
- ◆ 既存職務の分析・職務内容の提案

各種情報提供

- ◆ 障害者雇用に関する社員への啓発・研修の実施
- ◆ 助成金、支援機器活用等への助言
- ◆ 事例情報等の提供

雇い入れと雇用継続の支援

- ◆ ハローワークと連携した人材推薦・マッチング支援
- ◆ ジョブコーチによる職場適応支援
- ◆ 雇用後の課題解決支援（職場適応指導、ジョブコーチ雇用後支援）
- ◆ 障害者の雇用管理の専門家と連携した助言・援助（障害者雇用支援人材ネットワーク事業）
- ◆ 精神障害者の職場復帰支援（リワーク支援）

お問い合わせ先

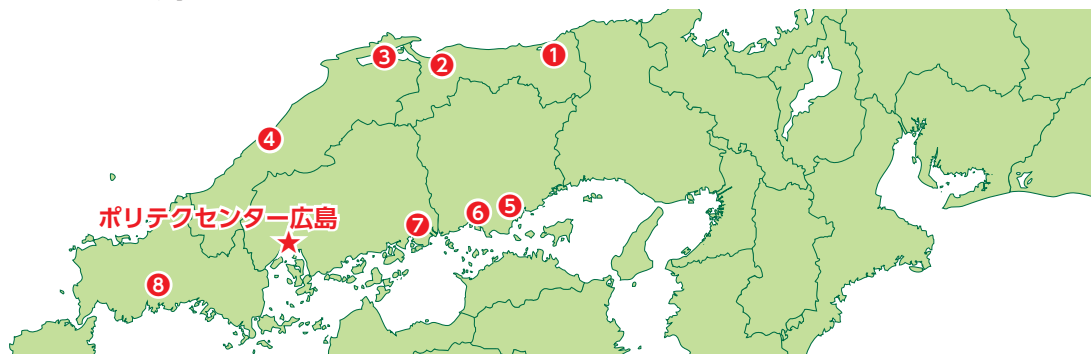
広島障害者職業センター

〒730-0004 広島市中区東白島町14-15 NTTクレド白島ビル12F

TEL : 082-502-4795 e-mail : hiroshima-ctr@jeed.go.jp

近隣の施設案内

※当センターの他、以下の近隣の当機構施設においても在職者向け職業訓練（能力開発セミナー）を実施しています。ぜひご活用ください。



	施設名	所在地	TEL	HP
①	鳥取職業能力開発促進センター (ポリテクセンター鳥取)	〒689-1112 鳥取県鳥取市若葉台南7-1-11	0857-52-8802	
②	鳥取職業能力開発促進センター 米子訓練センター (ポリテクセンター米子)	〒689-3537 鳥取県米子市古豊千520	0859-27-5115	
③	島根職業能力開発促進センター (ポリテクセンター島根)	〒690-0001 島根県松江市東朝日町267	0852-31-2828	
④	中国職業能力開発大学校 附属島根職業能力開発短期大学校 (ポリテクカレッジ島根)	〒695-0024 島根県江津市二宮町神主1964-7	0855-53-4567	
⑤	岡山職業能力開発促進センター (ポリテクセンター岡山)	〒700-0951 岡山県岡山市北区田中580	086-246-2530	
⑥	中国職業能力開発大学校 (中国ポリテクカレッジ)	〒710-0251 岡山県倉敷市玉島長尾1242-1	086-526-3102	
⑦	中国職業能力開発大学校 附属福山職業能力開発短期大学校	〒720-0074 広島県福山市北本庄4-8-48	084-923-6408	
⑧	山口職業能力開発促進センター (ポリテクセンター山口)	〒753-0861 山口県山口市矢原1284-1	083-922-2143	

高度ポリテクセンターのご案内

さらにワンランク上の
スキルアップ
を目指すなら！



年間、約700コースの豊富なカリキュラムをご用意しております。
経験豊富な講師陣による実践的な研修内容です。
社員教育の一環としてご利用ください！



18の技術分野

詳しくは、高度ポリテクセンターの
ホームページ又はコースガイドをご覧ください

機械加工
塑性加工・金型
射出成形・金型
接合加工
測定・検査・計測
材料・表面
機械保全

機械設計
自動化
環境・安全
現場運営・改善

電気設備
自動制御
電子回路
パワーエレクトロニクス
画像・信号処理
組込み・ICT
通信システム

人気コースの一例

- 5軸制御マシニングセンタ加工技術
- IoT時代の組込みAI実装技術
- マシンビジョン画像処理システムのためのライティング技術
- 機械設備における実践リスクアセスメント
- ロボットシステム設計技術

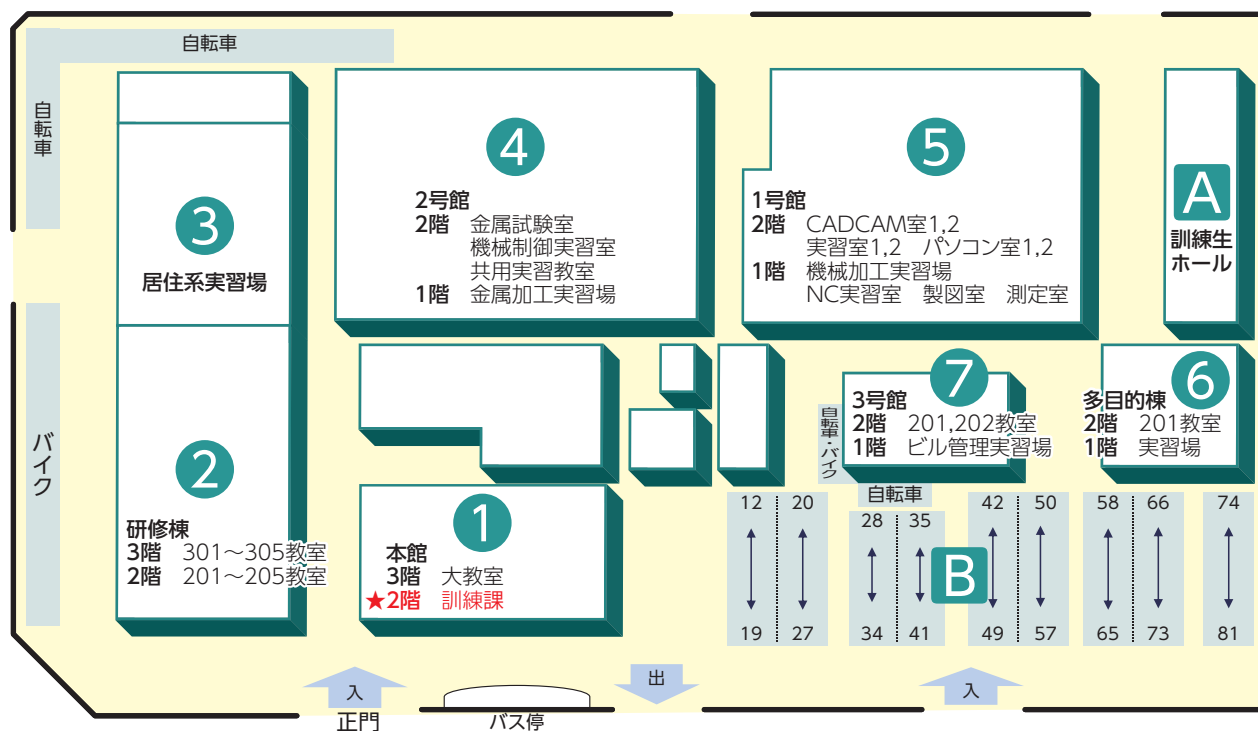


お問い合わせ先

高度ポリテクセンター事業課まで、お気軽にお問い合わせください。
千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2 TEL : 043-296-2582
<https://www.apc.jeed.go.jp/>



ポリテクセンター広島 施設内マップ



教室・実習場

- | | | |
|----------|----|-----------------------------------|
| ① 本館 | 3階 | 大教室 |
| ② 研修棟 | 2階 | 201～205教室 |
| | 3階 | 301～305教室 |
| ③ 居住系実習場 | | |
| ④ 2号館 | 1階 | 金属加工実習場 |
| | 2階 | 金属試験室
機械制御実習室
共用実習教室 |
| ⑤ 1号館 | 1階 | 機械加工実習場
NC実習室
製図室
測定室 |
| | 2階 | CAD/CAM室1,2
実習室1,2
パソコン室1,2 |
| ⑥ 多目的棟 | 1階 | 実習場 |
| | 2階 | 201教室 |
| ⑦ 3号館 | 1階 | ビル管理実習場 |
| | 2階 | 201,202教室 |

その他

- A** 訓練生ホール
休憩や食事場所としてご利用ください。
食事等の販売はありません。
- B** 駐車場
駐車許可証をダッシュボードに掲示し、指定された場所に停めてください。

ポリテクセンター広島へのアクセス



■ 最寄りの交通機関

〔バス〕 広島駅南側バス乗り場にて、広島バス24系統「吉島営業所」行きに乗車
 広島バス本社前（「ポリテクセンター広島前」と車内アナウンスがあります）にて下車
 すると目の前です。

所要時間は広島駅から約40分程度

※同じバス系統の「吉島病院」行きには乗らないように注意してください。

〔車〕 ・国道2号線の住吉交差点または平和大通りの平和公園前交差点を南へ直進
 ・商工センターより広島南道路下の一般道で吉島インター入口交差点を右折
 ・山陽道広島東IC → 広島高速（広島南道路）を利用 → 吉島出口から1分（計15分程度）
 ※駐車場に限りがありますので、お車で来所される方は、事前にお申し込みください。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構広島支部（JEED広島）

ポリテクセンター広島（広島職業能力開発促進センター）

〒730-0825 広島市中区光南5-2-65

訓練課 TEL:082-245-4338 FAX:082-245-3926

URL <https://www3.jeed.go.jp/hiroshima/poly/>



ハロートレーニング
 — 急がば学べ —

2022年度 カレンダー

4月 2022

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

7月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

8月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

9月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

12月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

1月 2023

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

3月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	



2022年度版

受講申込書

広島職業能力開発促進センター 宛

(受講者変更・キャンセル)

年 月 日

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件を確認の上、申し込みます。

コース No.	コース名	セミナー 開始日	フリガナ 受講者氏名	生年月日 (西暦年/月/日)	就業状況 (※2)	駐車場の希望
		/		/ /	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他 (自営業等)	有 無
訓練に関する経験・技能等(※3)						
		/		/ /	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他 (自営業等)	有 無
訓練に関する経験・技能等(※3)						
		/		/ /	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他 (自営業等)	有 無
訓練に関する経験・技能等(※3)						
勤務先	会社名			従業員数	①1~29人 ②30~99人 ③100~299人 ④300~499人 ⑤500~999人 ⑥1000人以上 (該当するところを○で囲んでください。)	
	住所	〒 -		業種	A製造業 B建設業 Cサービス業 D卸売・小売業 Eその他 (該当するところを○で囲んでください。)	
				所属団体名		
	TEL			FAX		
担当者	【所属部課】 【氏名】		【連絡先TEL】 【eメールアドレス】			
連絡先	住所	〒 - (個人でお申し込みの方は必ず記入してください。)				
	TEL	(必ず連絡の取れる電話番号を記入してください。)		FAX		
受講区分(該当に○印)		1. 会社からの指示による受講(※4)			2. 個人での受講	
受講票及び受講料請求先(該当に○印)				1. 会社		2. 個人

- ※1 受講時にマスクを着用すること、開講前に体調確認が行われることをご了解のうえでお申込みください。
- ※2 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
- ※3 訓練を進めるうえでの参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差し支えない範囲でご記入ください。(例: 切削加工の作業に約5年間従事)
- ※4 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)に能力開発セミナー終了2ヶ月後にアンケート用紙を送付しますので、アンケート調査へのご協力をお願いします。

【注意事項】

- ・ 駐車場に限りがありますので、お車で来所される方は、駐車場希望欄の有に○をつけてください。
- ・ 受講受付が完了しましたら、請求書をお送りします。届かない場合はセンターまでご連絡ください。受講料の振込み確認後に受講票をお送りいたします。
- ・ 受講キャンセルの場合は、開講の10日前(本冊子68ページのカレンダーの赤字日除く)までにご連絡ください。それを過ぎますと受講料を頂く場合があります。
- ・ 訓練内容および学ぶ前提となる知識・技能・経験に不明な点がある方、受講環境に配慮が必要と思われる方は、あらかじめご相談ください。

【当機構の保有個人情報保護方針、利用目的】

- ・ 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報を、利用目的の範囲内で利用させていただきます。
- ・ ご記入いただいた個人情報は能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)および業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に利用させていただきます。